

医療費分析結果報告書

平成 2 7 年度版

全国土木建築国民健康保険組合

－ は じ め に －

本組合の事業運営につきましては、日頃格別のご配意を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、このたび平成27年度版の「医療費分析結果報告書」を作成いたしました。

本報告書は、本組合被保険者の受診や疾病の状況を、組合員・家族別、年齢別、疾病分類別等の切り口から観察したもので、本組合の医療費等の現状を加入事業主のみなさまに把握していただくとともに、分析結果を保険給付等の適正化及び保健事業の推進に活用し、ひいては医療保険制度の発展に寄与することを目的としています。

被保険者の状況、医療費の状況及び疾病の状況の3部構成とし、各項目に図表を掲載して簡潔に説明を加え、また、分析に際して組保管掌健康保険と比較することにより、本組合の水準を把握することが可能となっております。

各位にはご一読を賜り、今後も本組合の事業運営にご協力いただきますようお願い申しあげます。

平成29年 6 月

－ 報告書の留意事項 －

- ・ 本報告書は、原則として平成 27 年度の実績に基づき作成していますが、本組合が保有するデータ及び比較対象元の公開データ等の有無により、項目によっては異なる期間の分析結果もあり、その場合は該当項目にいつ時点の内容かを明示しています。
- ・ 本報告書では組合健保を比較対象としていますが、組合健保は高齢受給者（70 歳以上）が「被保険者」であるか「被扶養者」であるか区別できないことから、「被保険者」及び「被扶養者」については 70 歳未満の加入者に係る実績となっており、本組合の「組合員」及び「家族」と比較を行うため、本組合においても「組合員」及び「家族」は、70 歳未満の実績としています。ただし、年齢階層を掲載している場合については、各表の年齢階層別加入者に係る実績となっています。
- ・ 本報告書でいう医療費は、医科（入院時食事・生活療養費を含む）、歯科（入院時食事療養費を含む）、調剤及び訪問看護療養費の費用額となっています。
- ・ 本報告書では入院医療費の新 3 要素分析を用いており、推計新規入院件数（前月以前に退院した者が当月再入院した場合を含む）と推計平均在院日数（入院の 1 件当たり日数から算定した平均在院日数）の積が入院受診延日数となります。
したがって、入院医療費は推計新規入院件数（入院発生）、推計平均在院日数（入院期間）及び入院の 1 日当たり医療費（入院単価）の 3 要素の積に分解でき、さらに、推計新規入院件数と推計 1 入院当たり医療費（推計平均在院日数に入院の 1 日当たり医療費を乗じて得た 1 入院当たり医療費）の積に分解できます。
- ・ 本報告書の疾病分類項目は「社会保険表章用疾病分類」に基づいています。

※診療報酬改定率

	平成24年度	平成26年度
全体改定率	0.004%	0.10%
診療報酬本体	1.38%	0.73%
（医科）	1.55%	0.82%
（歯科）	1.70%	0.99%
（調剤）	0.46%	0.22%
薬価等	△1.38%	△0.63%
（薬価）	△6.00%	△2.65%

注）（医科）、（歯科）、（調剤）の各改定率は各診療区分をベースにした改定率であり、（薬価）は薬剤費ベースの改定率である。

目次

1 被保険者の状況	
(1) 被保険者数の推移	1
(2) 年齢階級別被保険者数	2～3
(3) 前期高齢者の被保険者数	4
(4) 扶養率分析	5
2 医療費の状況	
(1) 医療費	6
(2) 診療区分別の医療費	7
(3) 1人当たり医療費	8
(3)-2 1人当たり医療費(診療区分別)	9
(4) 年齢階級別1人当たり医療費	10～11
(5) 入院	
①入院1人当たり医療費	12
②推計新規入院件数	13
③100人当たり新規入院件数	14
④推計平均在院日数	15
⑤入院1日当たり医療費	16
⑥推計1入院当たり医療費	17
⑦入院1人当たり日数	18
(6) 入院外	
①入院外1人当たり医療費	19
②入院外1人当たり日数	20
③入院外1日当たり医療費	21
(7) 歯科	
①歯科1人当たり医療費	22
②歯科1人当たり日数	23
③歯科1日当たり医療費	24
(8) 調剤	
①調剤1人当たり医療費	25～26
②調剤1人当たり回数	27
③調剤1回当たり医療費	28
(9) ジェネリック医薬品の使用状況(数量ベース)	29
3 疾病の状況	
(1) 年齢階級別疾病分類	
①入院：組合員	30
②入院外：組合員	31
③入院：家族	32
④入院外：家族	33
(2) 前期高齢者に係る疾病分類比較分析	34～35

1 被保険者の状況

(1) 被保険者数の推移

平成27年度における被保険者数(健保組合においては加入者数)は415,354人であり、前年度と比較して0.39%減少している。このうち70歳未満の組合員数は182,778人、家族数は226,069人であり、前年度と比較して組合員数は1.23%増加しており、家族数は1.68%減少している。

なお、平成23年度からの推移をみると、被保険者数は減少傾向であるものの減少率の幅は小さくなっている。組合員、家族別でみると、平成27年度の組合員数は、前年度比較1.23%と増加に転じており、家族数は依然減少が続いているものの、減少率は縮小している。

また、対前年度増減率を組合健保と比較すると、平成26年度までは全国土木の減少率が組合健保より高い傾向が続いており、平成27年度においても家族数ではその傾向が続いているが、被保険者数(健保組合においては加入者数)では組合健保の減少率が全国土木より高くなっている。

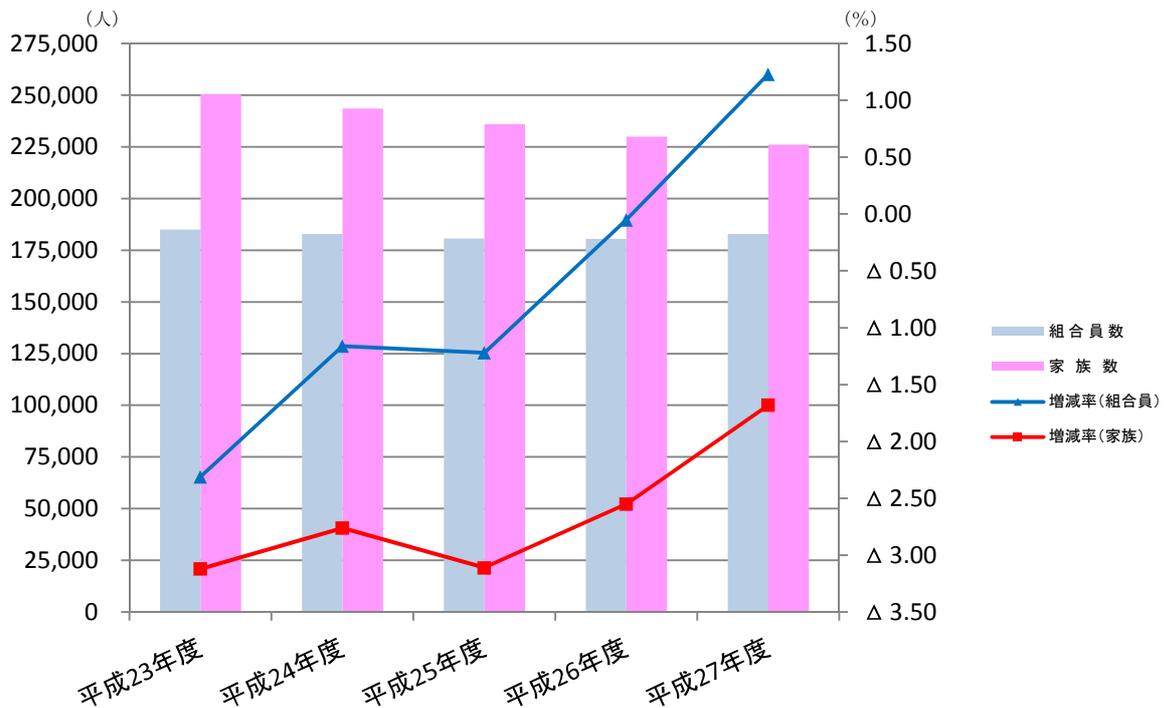
(表-1) 被保険者数の推移(月平均)

(人)

	全国土木						組合健保					
	組合員数		家族数		被保険者数		被扶養者数					
	対前年度増減率											
平成23年度	441,336	△ 2.76	185,011	△ 2.31	250,459	△ 3.12	29,517,417	△ 0.62	15,500,104	△ 0.42	13,744,762	△ 0.86
平成24年度	432,361	△ 2.03	182,866	△ 1.16	243,545	△ 2.76	29,449,160	△ 0.23	15,518,580	0.12	13,652,190	△ 0.67
平成25年度	422,768	△ 2.22	180,643	△ 1.22	235,966	△ 3.11	29,289,308	△ 0.54	15,516,551	△ 0.01	13,492,091	△ 1.17
平成26年度	416,965	△ 1.37	180,557	△ 0.05	229,943	△ 2.55	29,223,795	△ 0.22	15,591,205	0.48	13,341,889	△ 1.11
平成27年度	415,354	△ 0.39	182,778	1.23	226,069	△ 1.68	29,096,105	△ 0.44	15,679,333	0.57	13,136,226	△ 1.54

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-1) 全国土木の被保険者数の推移



(2) 年齢階級別被保険者数

平成 27 年 9 月末現在の年齢階級別被保険者数を構成比で見ると、組合員では、男性は 45 歳から 49 歳 (15.93%) の構成比が最も高く、70 歳から 74 歳 (0.77%) が最も低くなっており、女性は 40 歳から 44 歳 (16.22%) が最も高く、15 歳から 19 歳 (0.33%) が最も低くなっている。次に家族では、男性は 15 歳から 19 歳 (22.65%) の構成比が最も高く、45 歳から 49 歳 (0.44%) が最も低くなっており、女性は 15 歳から 19 歳 (9.94%) が最も高く、70 歳から 74 歳 (2.27%) が最も低くなっている。

なお、全体の構成比を組合健保と比較すると、20 歳から 44 歳までは組合健保が高く、45 歳以降は全国土木が高くなっている。

また、平均年齢では、全国土木 (36.5 歳) が、組合健保 (34.5 歳) より 2.0 歳高くなっている。

(表-2) 年齢階級別被保険者数 (平成 27 年 9 月末現在)

年齢別	全 国 土 木											組合健保 構成比		
	構成比		組合員数				家族数				%			
			男 性		女 性		男 性		女 性					
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%				
0 - 4	20,448	4.92							20,448	10,610	14.41	9,838	6.24	6.08
5 - 9	24,194	5.82							24,194	12,222	16.60	11,972	7.60	6.17
10 - 14	30,255	7.28							30,255	15,433	20.96	14,822	9.41	6.34
15 - 19	33,673	8.10	1,323	1,243	0.78	80	0.33	32,350	16,675	22.65	15,675	9.94	6.48	
20 - 24	26,129	6.29	8,691	7,261	4.52	1,430	5.99	17,438	9,420	12.80	8,018	5.09	6.64	
25 - 29	22,017	5.30	15,325	12,477	7.77	2,848	11.92	6,692	2,182	2.97	4,510	2.86	7.57	
30 - 34	21,355	5.14	14,046	11,613	7.23	2,433	10.18	7,309	1,118	1.52	6,191	3.93	8.46	
35 - 39	25,961	6.25	16,456	13,686	8.52	2,770	11.59	9,505	535	0.73	8,970	5.69	9.43	
40 - 44	42,298	10.17	26,349	22,472	14.00	3,877	16.22	15,949	327	0.44	15,622	9.91	11.05	
45 - 49	45,083	10.84	29,341	25,566	15.93	3,775	15.80	15,742	321	0.44	15,421	9.78	9.70	
50 - 54	35,261	8.48	21,968	19,204	11.96	2,764	11.57	13,293	335	0.46	12,958	8.22	8.20	
55 - 59	35,277	8.49	21,863	19,830	12.35	2,033	8.51	13,414	396	0.54	13,018	8.26	6.29	
60 - 64	31,107	7.48	19,741	18,526	11.54	1,215	5.08	11,366	739	1.00	10,627	6.74	4.52	
65 - 69	15,965	3.84	7,955	7,427	4.63	528	2.21	8,010	1,612	2.19	6,398	4.06	2.15	
70 - 74	6,654	1.60	1,385	1,241	0.77	144	0.60	5,269	1,689	2.29	3,580	2.27	0.92	
計	415,677	100.00	184,443	160,546	100.00	23,897	100.00	231,234	73,614	100.00	157,620	100.00	100.00	

※「組合健保構成比」については「健康保険被保険者実態調査」の調査要綱に基づき、一定の条件により抽出した調査客体から算出している。

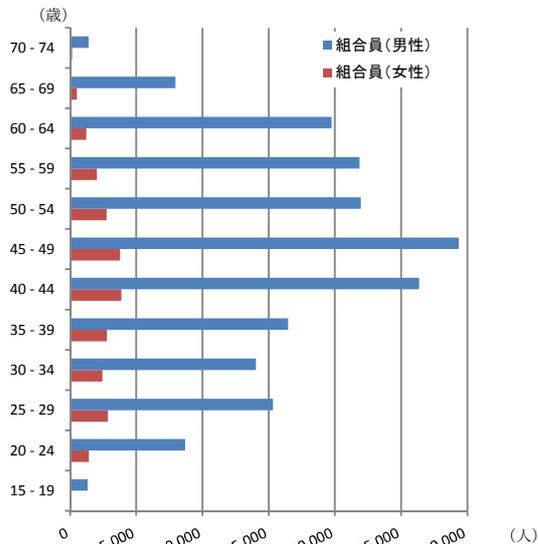
(表-3) 加入者平均年齢 (平成 27 年 9 月末現在)

(歳)

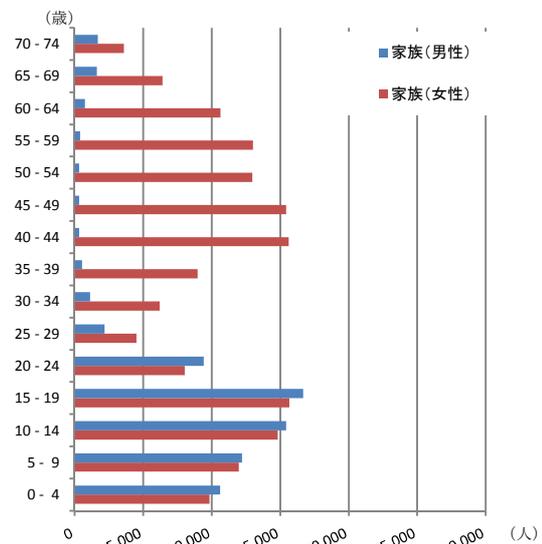
全国土木	組合員						組合健保						
	組合員		家族		被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
	男性	女性											
36.5	45.6	46.1	42.3	29.2	16.8	35.0	34.5	42.4	43.5	39.9	25.2	12.6	31.4

出典：厚生労働省「健康保険被保険者実態調査」

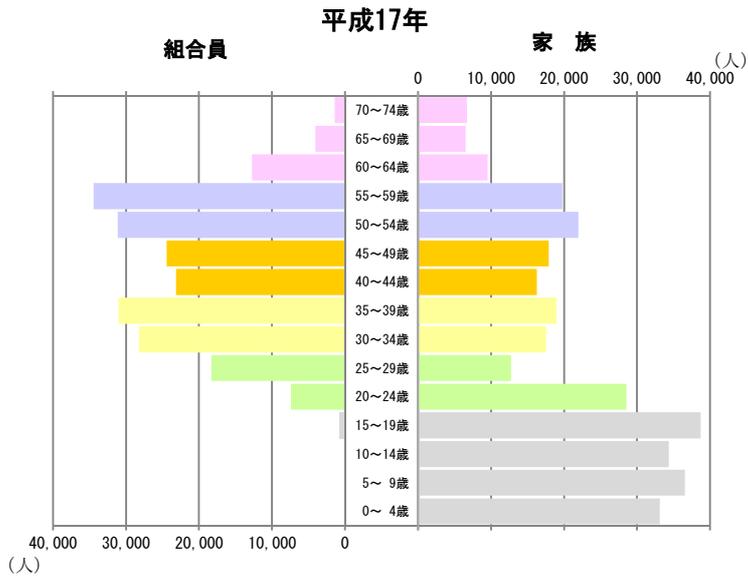
(図-2) 年齢階級別被保険者数 (組合員)



(図-3) 年齢階級別被保険者数 (家族)



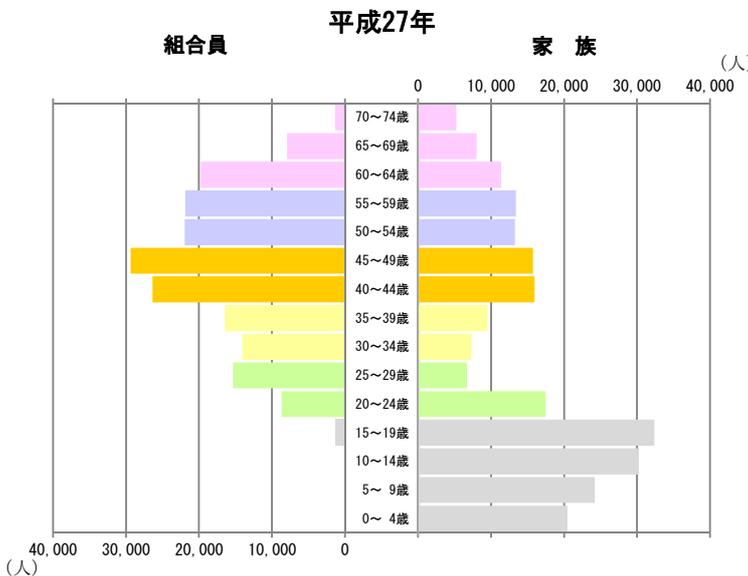
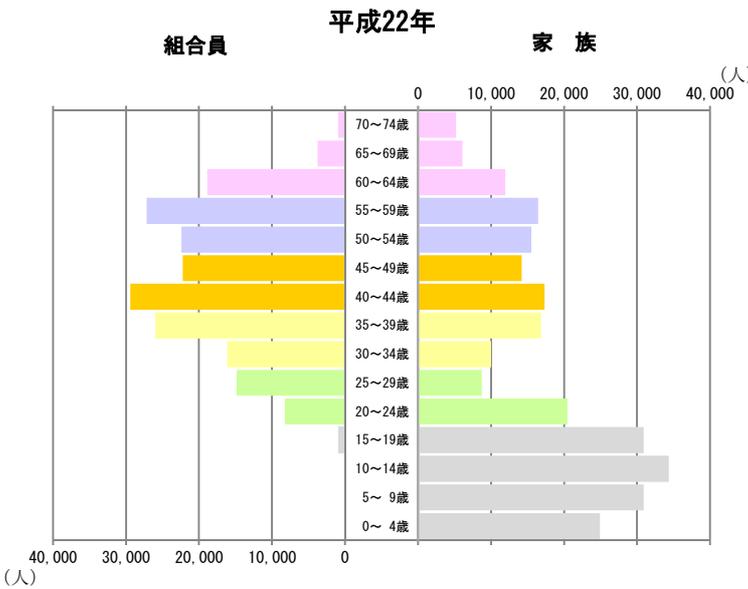
(参考) 組合員・家族別年齢階級別被保険者数の5年ごとの推移(平成17年・平成22年・平成27年)



	平成17年	平成22年	平成27年
団塊の世代	55歳~59歳	60歳~64歳	65歳~69歳
団塊ジュニア	30歳~34歳	35歳~39歳	40歳~44歳

[被保険者数及びその年齢構成に影響を与えたと考えられる制度改正や主な出来事]

- 平成18年4月
「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」改正 → 60歳から64歳に支給される「特別支給の老齢厚生年金」の定額部分の支給開始年齢引き上げに伴い、段階的に65歳までの雇用確保措置が義務付けられた。
- 平成23年3月
東日本大震災の発生 → 復旧・復興事業



(3) 前期高齢者の被保険者数

平成 27 年度末における前期高齢者の被保険者数は 22,306 人（組合員 9,153 人、家族 13,153 人）であり、前年度と比較すると 10.27%（組合員 19.21%、家族 4.80%）増加している。

なお、平成 23 年度からの推移をみると、平成 24 年度以降は、組合員、家族ともに増加傾向であり、この増加要因については、建設業界において、東日本大震災以降の人材不足から、組合員が 65 歳に到達した後も、引き続き組合員として加入しているためと推察され、70 歳以上の再掲についても、組合員、家族ともに増加傾向となっている。

また、前期高齢者の加入率を組合健保と比較すると、全国土木が高く、徐々にその差は広がっている（平成 27 年度では 2.25 ポイント）。また、70 歳以上の差も同様である。

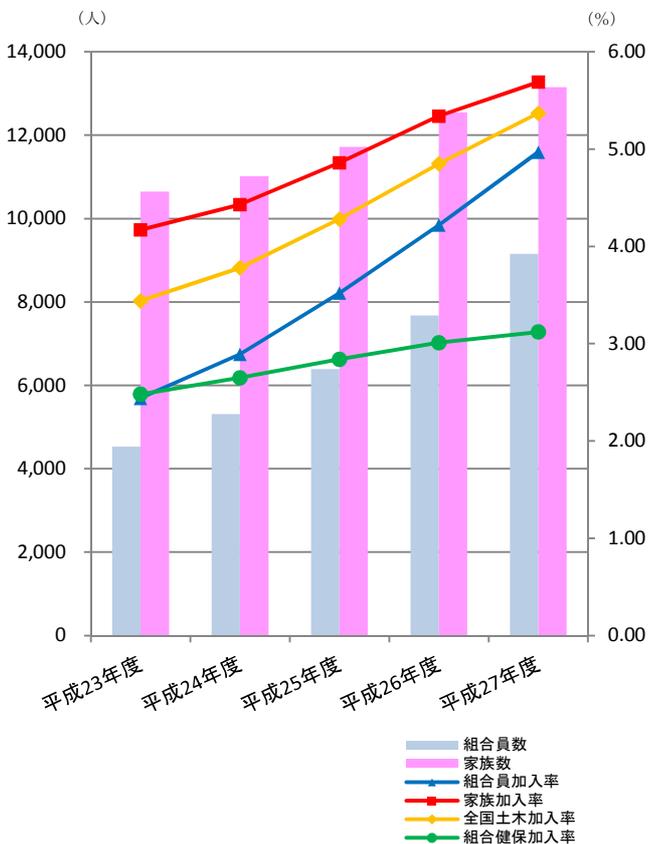
(表-4) 前期高齢者の被保険者数（平成 27 年度末現在）

	前期高齢者数						前期高齢者加入率						組合健保 前期高齢者加入率	
	70歳以上 再掲		組合員数		家族数		70歳以上 再掲		組合員		家族		70歳以上 再掲	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
平成23年度	15,176	5.866	4,531	916	10,645	4,950	3.44	1.33	2.44	0.49	4.17	1.94	2.48	0.92
平成24年度	16,329	5.950	5,311	934	11,018	5,016	3.78	1.38	2.89	0.51	4.43	2.02	2.65	0.95
平成25年度	18,103	6.158	6,387	1,030	11,716	5,128	4.28	1.46	3.52	0.57	4.86	2.13	2.84	0.96
平成26年度	20,228	6.464	7,678	1,193	12,550	5,271	4.85	1.55	4.22	0.66	5.34	2.24	3.01	0.99
平成27年度	22,306	6.507	9,153	1,339	13,153	5,168	5.37	1.57	4.97	0.73	5.69	2.23	3.12	0.96

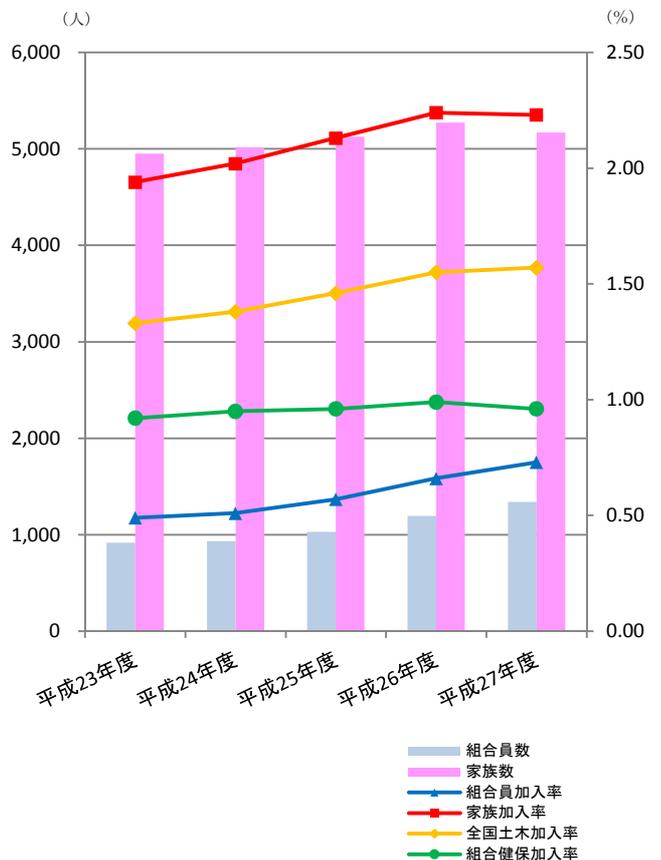
出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

◎全保険者の平均前期高齢者加入率（平成 27 年度）：14.8%

(図-4) 前期高齢者の被保険者数



(図-5) 前期高齢者の被保険者数（70歳以上再掲）



(4) 扶養率分析

平成 27 年度における扶養率は 1.25 人となっており、前年度と比較すると 3.10%減少している。

なお、平成 23 年度からの推移をみると、減少傾向となっており、5 年間で 0.12 人減少している。

また、組合健保と比較すると、全国土木の扶養率が高く、平成 27 年度では 0.41 人の差となっており、この差の要因については、扶養率が高い男性組合員（被保険者）の割合（全国土木は 86.4%）が組合健保（67.9%）より 18.5 ポイント高くなっていることに加え、組合員と同一世帯であれば、収入の多寡にかかわらず家族被保険者となるためと推察される。

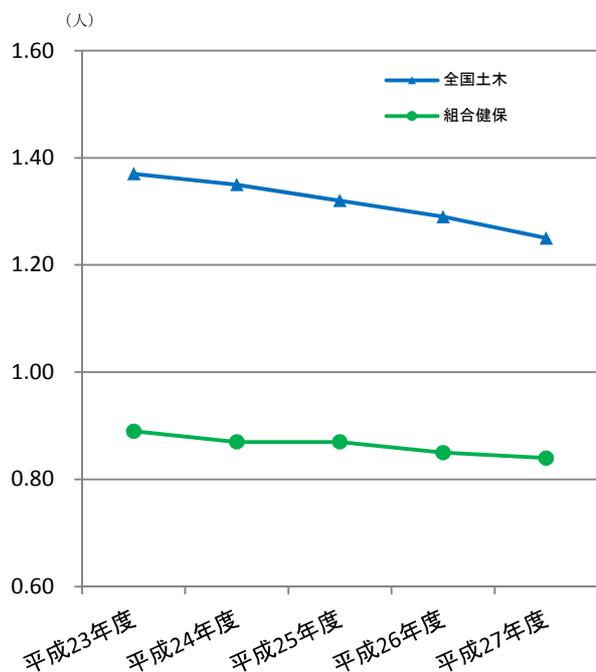
(表-5) 扶養率年度別推移

	全国土木		組合健保	
	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率
平成23年度	1.37	△ 0.72	0.89	0.00
平成24年度	1.35	△ 1.46	0.87	△ 2.25
平成25年度	1.32	△ 2.22	0.87	0.00
平成26年度	1.29	△ 2.27	0.85	△ 2.30
平成27年度	1.25	△ 3.10	0.84	△ 1.18

(表-6) 年齢階級別、性別、扶養率（平成 27 年 9 月末現在）

年齢別	全国土木		組合健保			
	男性	女性	男性	女性		
25 - 29	0.43	0.45	0.36	0.21	0.33	0.04
30 - 34	0.95	1.11	0.55	0.63	0.94	0.10
35 - 39	1.70	1.84	0.83	1.01	1.43	0.17
40 - 44	1.67	1.83	0.67	1.22	1.66	0.25
45 - 49	1.88	2.10	0.00	1.26	1.68	0.24
50 - 54	1.63	1.81	0.25	1.14	1.51	0.17
55 - 59	1.28	1.39	0.00	0.87	1.13	0.10
60 - 64	0.87	0.88	0.50	0.72	0.90	0.06
65 - 69	0.68	0.72	0.00	0.71	0.86	0.05
70 - 74	1.00	1.00	-	0.75	0.87	0.03
計	1.29	1.44	0.40	0.84	1.17	0.14

(図-6) 扶養率年度別推移

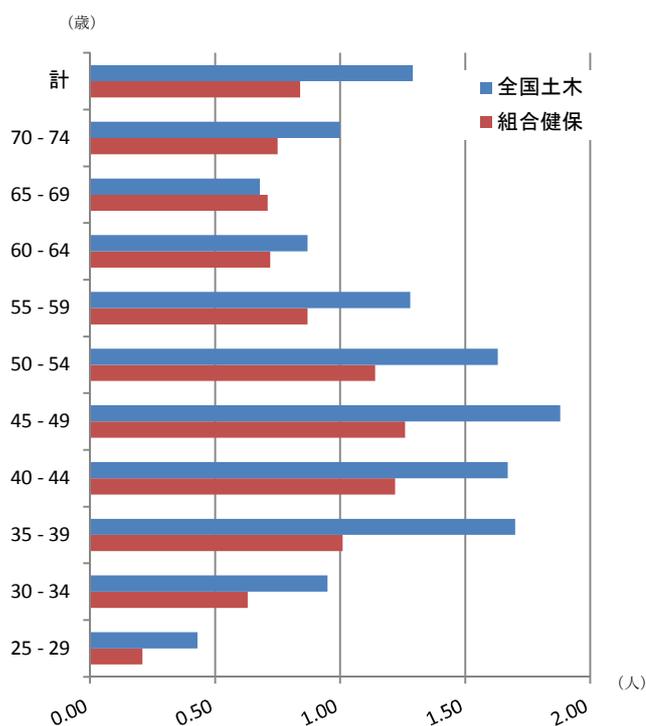


※組合員（被保険者）性別比

性別比	全国土木		組合健保	
	男性	女性	男性	女性
	86.4%	13.6%	67.9%	32.1%

出典：厚生労働省「健康保険被保険者実態調査」

(図-7) 年齢階級別、扶養率



2 医療費の状況

(1) 医療費

平成27年度における医療費は約715億円であり、前年度と比較して4.86%増加している。このうち70歳未満の組合員は約315億円、家族は359億円であり、前年度と比較して組合員は7.95%、家族は2.02%増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、平成26年度まではほぼ横ばいに推移しているが、平成27年度は大きく増加している。

また、医療費の動向を組合健保と比較すると、全国土木の組合員は、平成24年度以降、組合健保の被保険者と同様に増加傾向となっており、全国土木の家族は、平成26年度までは減少傾向であったが、平成27年度は増加し、その増加率は、組合健保の被扶養者を上回っている。

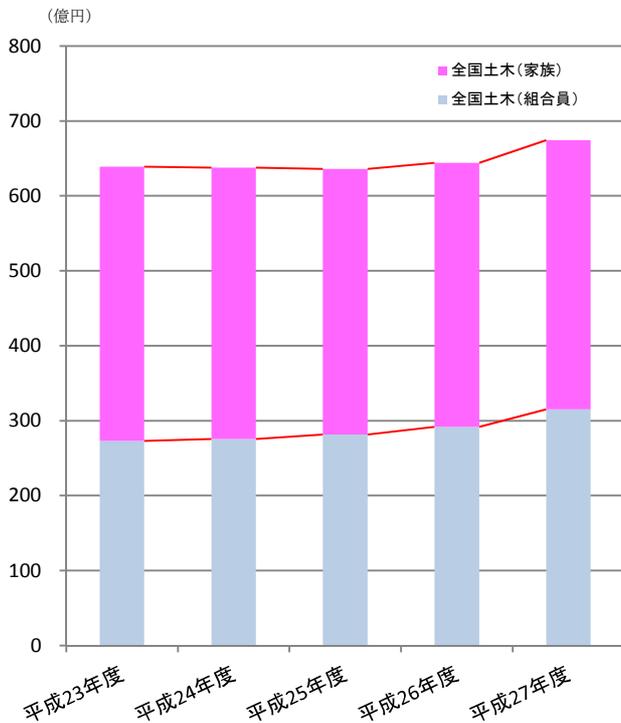
(表-7) 医療費

(億円)

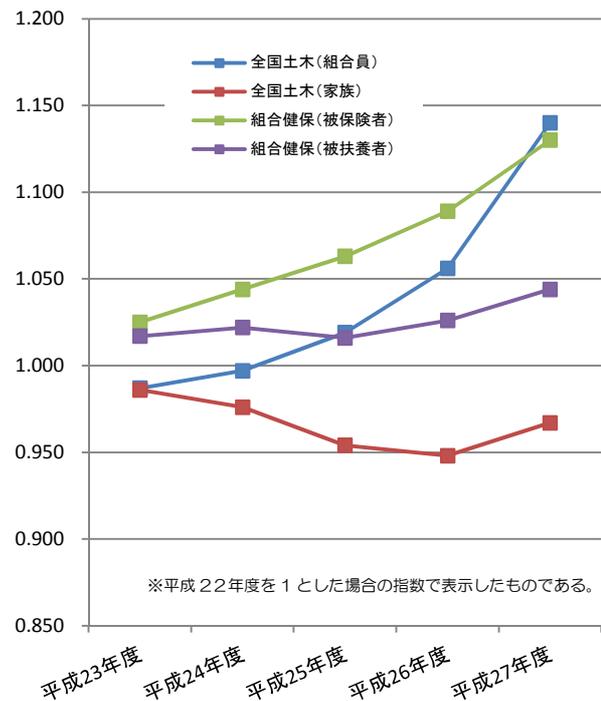
	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率			
平成23年度	673	△ 1.33	273	△ 1.33	366	△ 1.40	41,280	2.09	20,313	2.52	19,476	1.74
平成24年度	672	△ 0.19	275	0.99	362	△ 1.04	41,775	1.20	20,691	1.86	19,571	0.49
平成25年度	672	△ 0.01	282	2.22	354	△ 2.21	42,057	0.68	21,058	1.77	19,457	△ 0.58
平成26年度	682	1.50	292	3.67	352	△ 0.65	42,809	1.79	21,575	2.46	19,648	0.98
平成27年度	715	4.86	315	7.95	359	2.02	43,943	2.65	22,390	3.78	19,986	1.72

出典：平成23年度～平成26年度 厚生労働省「健康保険事業状況報告」
平成27年度 厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-8) 医療費



(図-9) 医療費の動向



(2) 診療区分別の医療費

平成 27 年度における診療区分別の医療費は、全国土木は入院外が 289 億円 (40.82%) と全体の 4 割以上を占め、次いで入院 191 億円 (26.98%) となっており、組合健保も同様に入院外 1 兆 8,246 億円 (41.90%)、入院 1 兆 982 億円 (25.22%) となっている。

なお、70 歳未満の組合員 (被保険者) と家族 (被扶養者) の割合をみると、全国土木は組合員 (46.86%) が家族 (53.14%) より 6.28 ポイント低くなっているが、組合健保では被保険者 (52.95%) が被扶養者 (47.05%) より 5.90 ポイント高くなっている。

(表-8) 診療区分別医療費 (平成 27 年度)

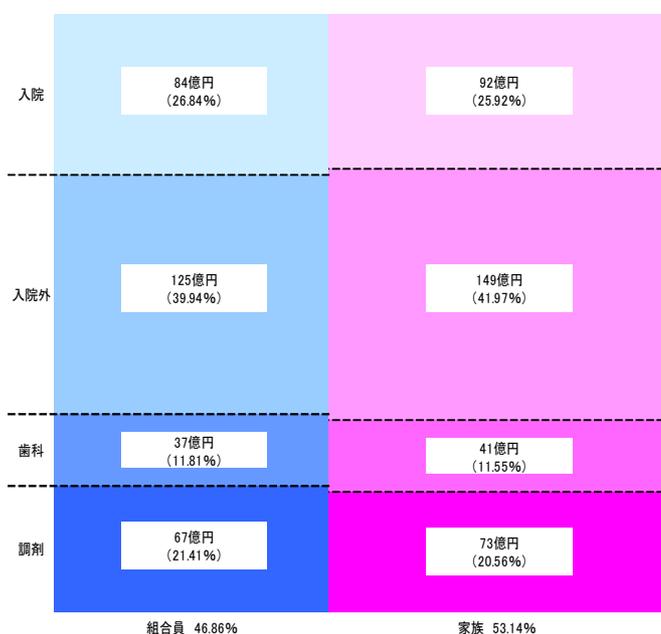
(億円)

	全 国 土 木						組 合 健 保					
			組 合 員		家 族				被 保 険 者		被 扶 養 者	
		構 成 比		構 成 比		構 成 比		構 成 比		構 成 比		構 成 比
入 院	191	26.98	84	26.84	92	25.92	10,982	25.22	5,342	24.02	5,107	25.84
入 院 外	289	40.82	125	39.94	149	41.97	18,246	41.90	9,232	41.51	8,439	42.70
歯 科	80	11.30	37	11.81	41	11.55	5,254	12.06	2,951	13.27	2,201	11.14
調 剤	148	20.90	67	21.41	73	20.56	9,068	20.82	4,715	21.20	4,017	20.32
計	708	100.00	313	100.00	355	100.00	43,550	100.00	22,240	100.00	19,764	100.00

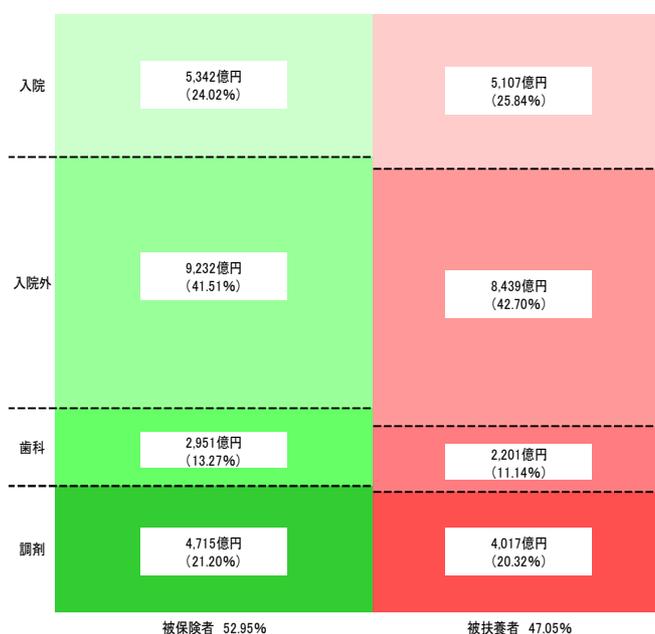
※「入院」及び「歯科」は入院時食事・生活療養費を除く。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-10) 診療区分別医療費 (全国土木)



(図-11) 診療区分別医療費 (組合健保)



(3) 1人当たり医療費

平成27年度における1人当たり医療費は172,075円であり、前年度と比較して5.27%増加している。このうち70歳未満の組合員は172,413円、家族は158,850円であり、前年度と比較して組合員は6.64%、家族は3.77%それぞれ増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、毎年増加しており、特に平成27年度は組合員、家族ともに大きく増加している。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成26年度では29,613円）が大きくなっている。

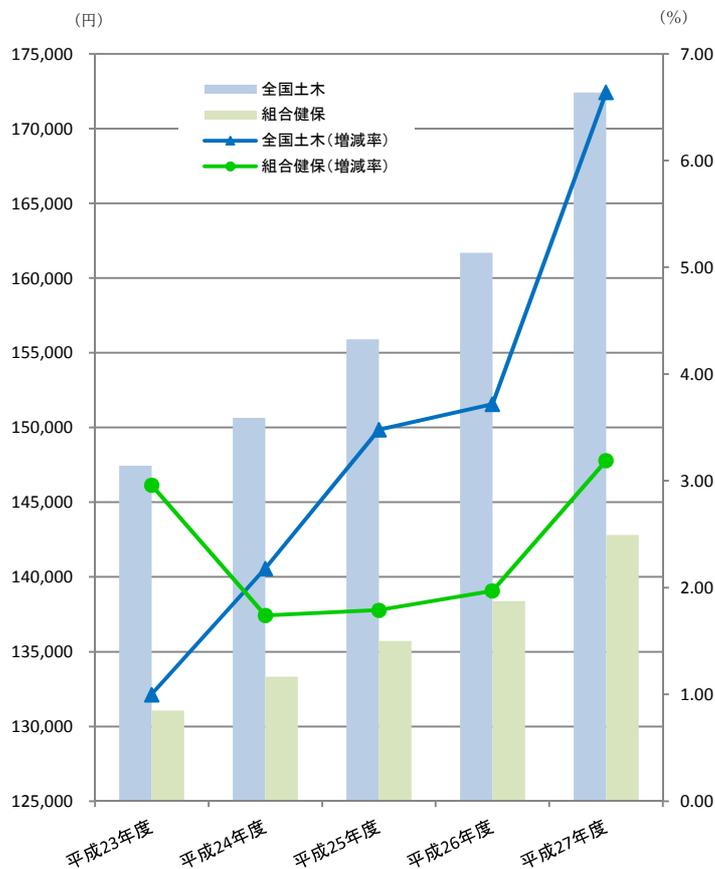
(表-9) 1人当たり医療費

(円)

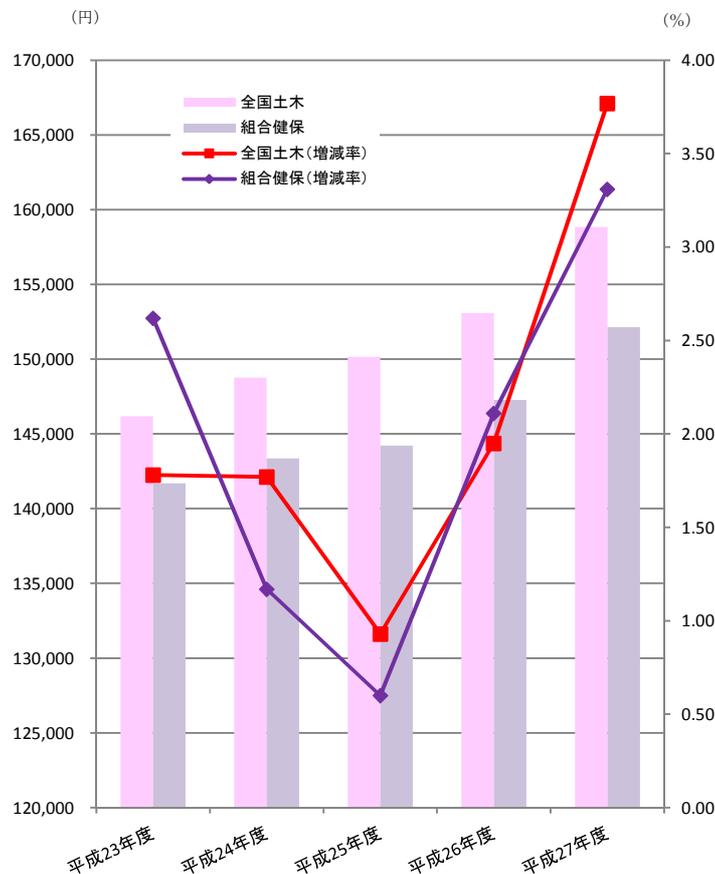
	全国土木						組合健保					
			組合員		家族				被保険者		被扶養者	
	対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率	
平成23年度	152,460	1.47	147,431	1.00	146,174	1.78	139,851	2.73	131,052	2.96	141,696	2.62
平成24年度	155,336	1.89	150,643	2.18	148,756	1.77	141,855	1.43	133,332	1.74	143,358	1.17
平成25年度	158,843	2.26	155,889	3.48	150,144	0.93	143,592	1.22	135,712	1.79	144,213	0.60
平成26年度	163,462	2.91	161,681	3.72	153,077	1.95	146,488	2.02	138,380	1.97	147,263	2.11
平成27年度	172,075	5.27	172,413	6.64	158,850	3.77	151,029	3.10	142,800	3.19	152,143	3.31

出典：平成23年度～平成26年度 厚生労働省「健康保険事業状況報告」
平成27年度 厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-12) 1人当たり医療費（組合員）



(図-13) 1人当たり医療費（家族）



(3) -2 1人当たり医療費（診療区分別）

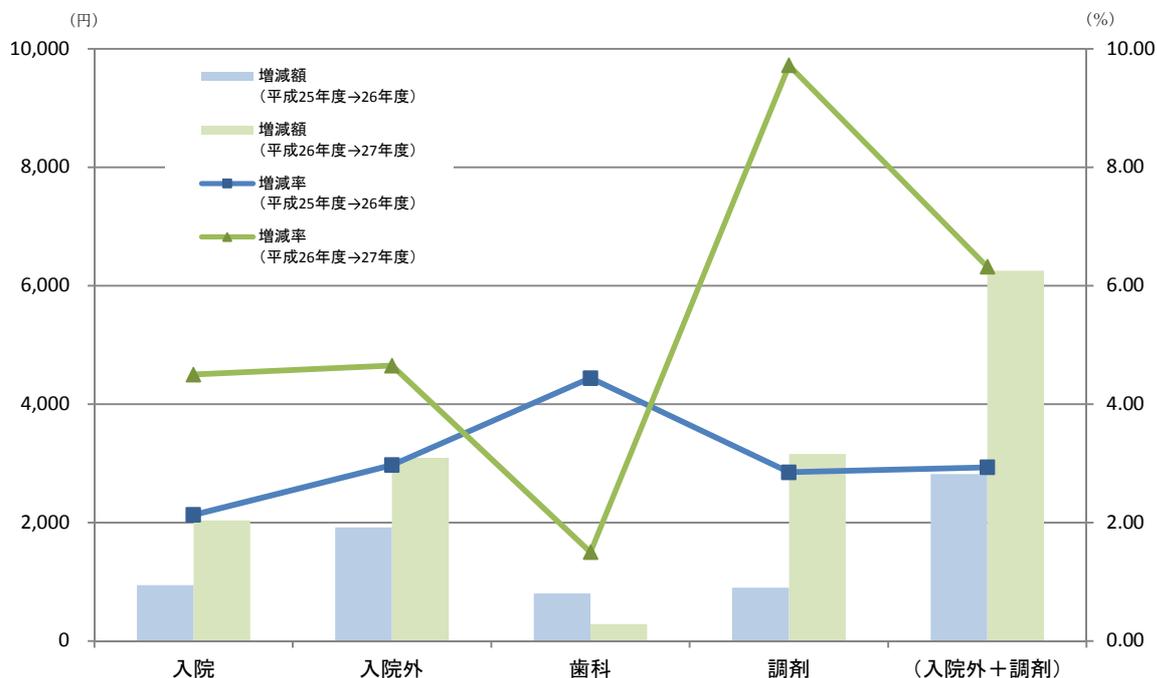
平成27年度の診療区分別の1人当たり医療費の詳細については、後述（入院12ページ、入院外19ページ、歯科22ページ、調剤25ページ）のとおりであるが、各診療区分の1人当たり医療費を一覧にして平成25年度からの推移をみると、すべての区分で増加しており、歯科を除き前年度からの増減率が大幅に伸びている。特に調剤については、平成25年度から平成26年度は2.85%の増加であったが、平成26年度から平成27年度は9.72%の増加となっている。

(表-10) 診療区分別1人当たり医療費

(円)

診療区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	増減額 (平成25年度→26年度)	増減率 (平成25年度→26年度)	増減額 (平成26年度→27年度)	増減率 (平成26年度→27年度)
入院	44,356	45,300	47,336	944	2.13	2,036	4.50
入院外	64,553	66,472	69,566	1,919	2.97	3,094	4.65
歯科	18,084	18,887	19,170	803	4.44	283	1.50
調剤	31,600	32,500	35,659	900	2.85	3,159	9.72
(入院外+調剤)	96,153	98,972	105,225	2,819	2.93	6,253	6.32

(図-14) 診療区分別1人当たり医療費の対前年増減額と増減率



(4) 年齢階級別1人当たり医療費

平成26年度における年齢階級別1人当たり医療費をみると0歳から4歳の乳幼児層及び50歳以降の中高齢層で高くなる傾向となっており、特に前期高齢者納付金に影響する前期高齢者の1人当たり医療費が高い。

なお、組合健保と比較すると年齢階級別では、50歳代は全国土木が高く、60歳からは組合健保が高いが、1人当たり医療費が高い前期高齢者の加入者構成比が全国土木の方が大きいことから、全体の1人当たり医療費を押し上げ、全体では、全国土木(163,462円)が組合健保(146,488円)より16,974円(11.59%)高くなっている。

しかし、全国土木の1人当たり医療費を、本人割合、男女割合、年齢構成を組合健保と揃えて計算すると、147,025円となり、組合健保との差は537円、率にしてわずか0.37%に過ぎず、ほぼ同水準と考えられる。

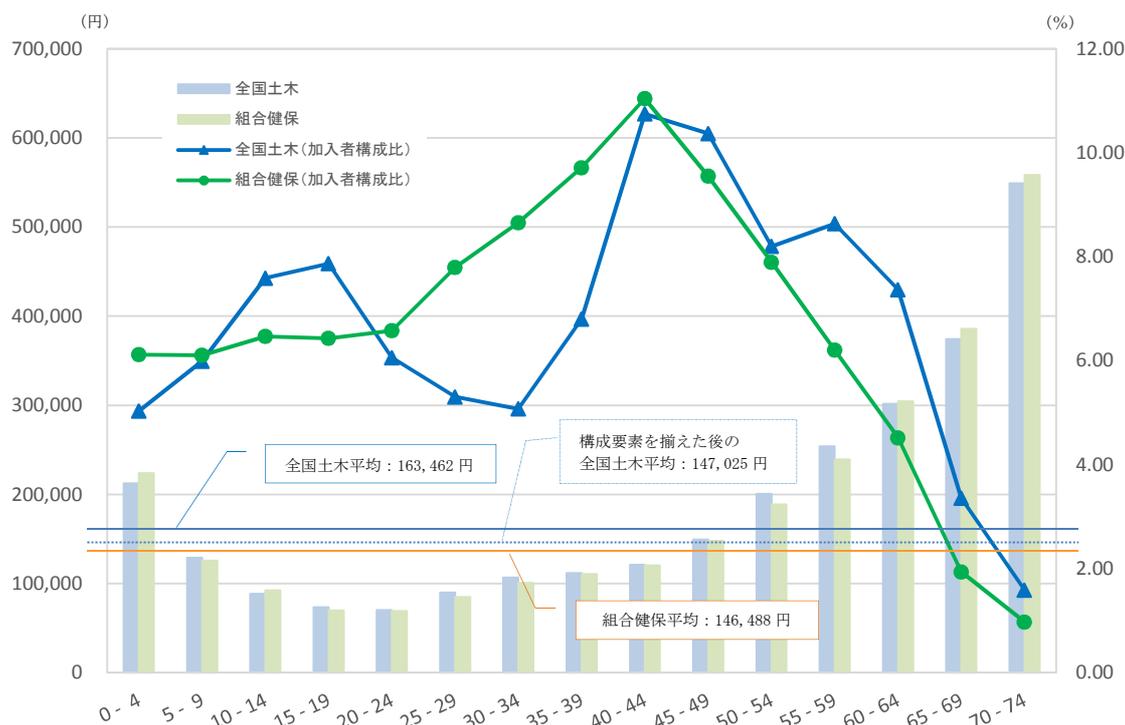
要因別には、年齢構成の違いによる影響が全体の9割以上を占め、特に「本人：男性」の年齢構成の違いによる影響が大きい。本人家族割合の影響はほとんど無く、男女割合は約5%、これら以外の要因が約3%の影響である。

(表-11) 年齢階級別1人当たり医療費(平成26年度)

	加入者構成比		1人当たり医療費	
	全国土木	組合健保	全国土木	組合健保
0 - 4	5.03%	6.12%	212,594円	223,991円
5 - 9	5.99%	6.11%	128,922円	125,876円
10 - 14	7.59%	6.47%	88,658円	92,507円
15 - 19	7.87%	6.43%	73,407円	70,058円
20 - 24	6.06%	6.58%	70,274円	69,147円
25 - 29	5.31%	7.79%	89,943円	85,140円
30 - 34	5.08%	8.65%	106,704円	100,677円
35 - 39	6.80%	9.71%	111,785円	110,968円
40 - 44	10.75%	11.04%	121,199円	120,600円
45 - 49	10.37%	9.55%	149,552円	148,012円
50 - 54	8.20%	7.90%	200,816円	188,872円
55 - 59	8.64%	6.20%	254,115円	239,343円
60 - 64	7.37%	4.52%	301,624円	304,478円
65 - 69	3.36%	1.94%	374,207円	385,762円
70 - 74	1.59%	0.98%	549,284円	558,560円
全 体	100.00%	100.00%	163,462円	146,488円

※「1人当たり医療費」は、基礎資料である年齢階級別医療費に訪問看護療養費が含まれていないことから、表-9「1人当たり医療費」に合わせるため金額を補正し、算出している。

(図-15) 年齢階級別1人当たり医療費

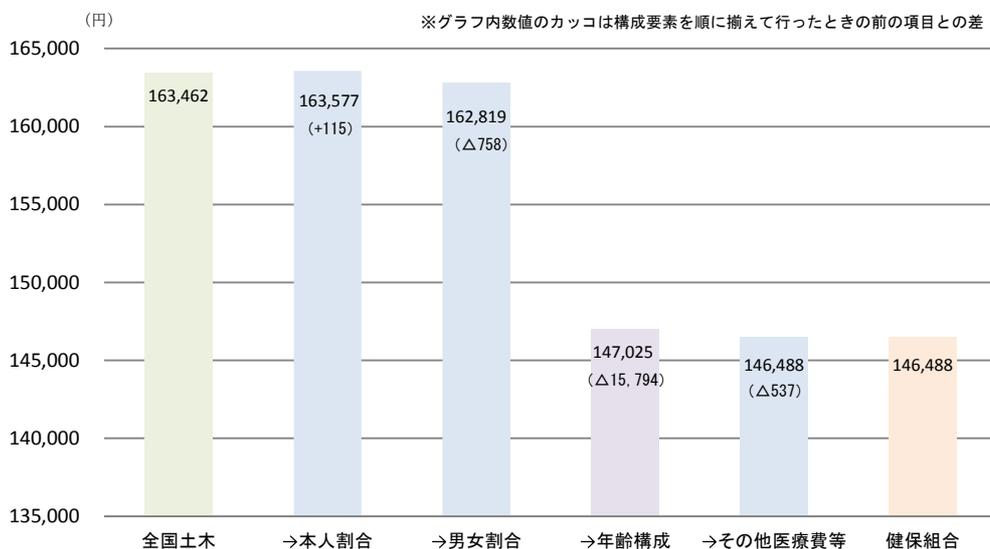


(参考) 健保組合の本人割合、男女割合、年齢構成と順に揃えていった場合の全国土木の1人当たり医療費

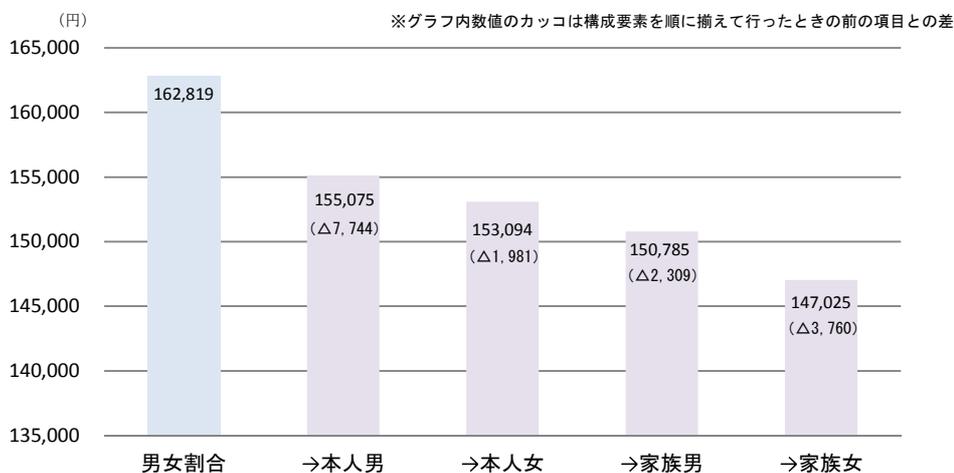
	全国土木	順次、健保組合と同じにすると				健保組合
		→本人割合	→男女割合	→年齢構成	→その他医療費等	
加入者一人当たり医療費(円)	163,462	163,577	162,819	147,025	146,488	146,488
差(円)		115	△758	△15,794	△537	△16,974
寄与率(%)		△0.68	4.47	93.05	3.16	100.00
寄与度(%)		△0.08	0.52	10.78	0.37	11.59

	年齢構成内訳			
	→本人男	→本人女	→家族男	→家族女
加入者一人当たり医療費(円)	155,075	153,094	150,785	147,025
差(円)	△7,744	△1,981	△2,309	△3,760
寄与率(%)	45.62	11.67	13.60	22.15
寄与度(%)	5.29	1.35	1.58	2.57

構成要素を揃えて行ったときのイメージ



年齢構成を揃えた時の内訳



(5) 入院

①入院 1人あたり医療費

平成 27 年度における入院 1 人あたり医療費は 47,336 円であり、前年度と比較して 4.50%増加している。このうち 70 歳未満の組合員は 47,238 円、家族は 41,949 円であり、前年度と比較して組合員は 6.84%、家族は 1.35%増加している。

なお、平成 23 年度からの推移をみると、組合員は平成 24 年度から毎年増加しているが、家族は平成 24 年度に大きく増加 (5.43%) したほかは、ほぼ横ばいに推移している。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差 (平成 27 年度では 12,295 円) が大きくなっている。

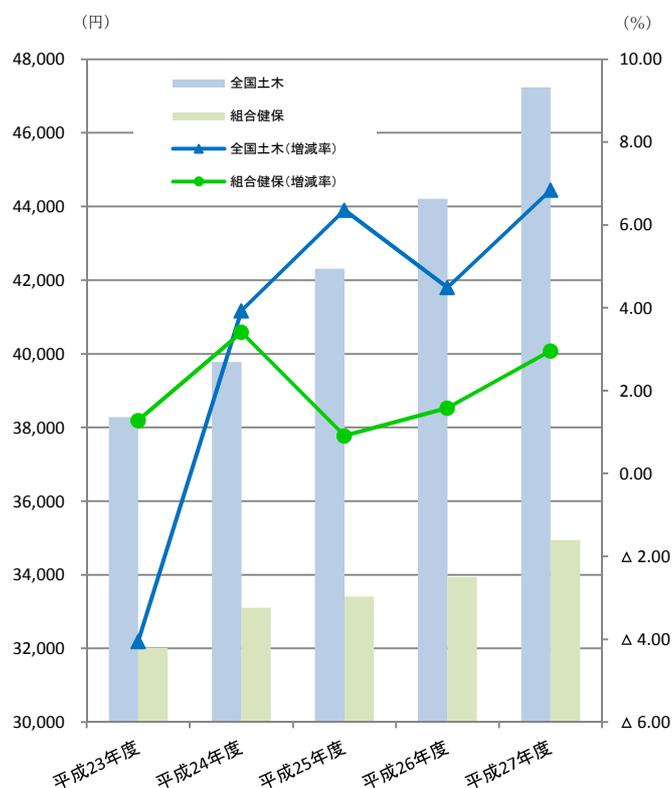
(表-12) 入院 1人あたり医療費

(円)

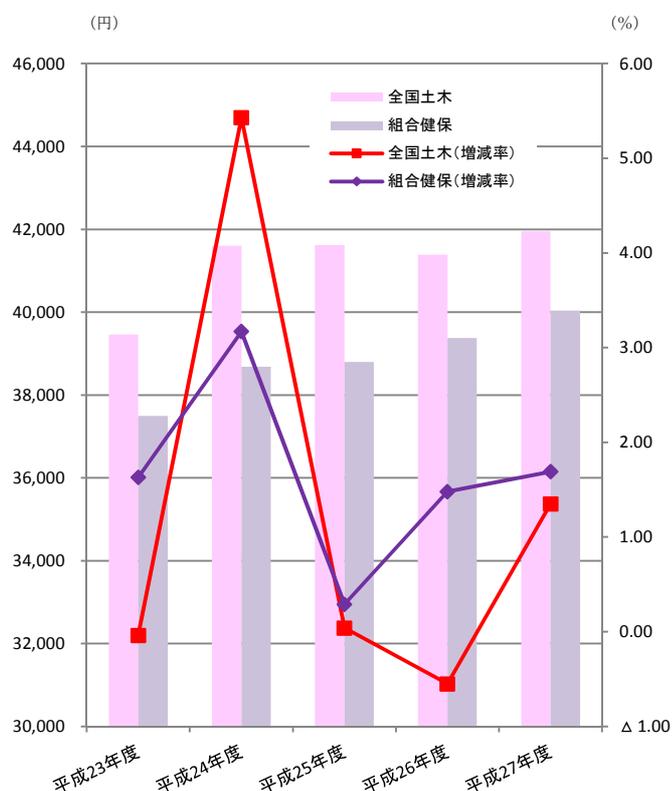
	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組 合 員		家 族			被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率			
平成23年度	41,203	△ 1.80	38,277	△ 4.05	39,459	△ 0.04	36,079	1.37	32,016	1.28	37,496	1.63
平成24年度	43,116	4.64	39,783	3.93	41,602	5.43	37,213	3.14	33,108	3.41	38,686	3.17
平成25年度	44,356	2.88	42,312	6.36	41,619	0.04	37,424	0.57	33,411	0.91	38,799	0.29
平成26年度	45,300	2.13	44,212	4.49	41,391	△ 0.55	37,997	1.53	33,940	1.58	39,374	1.48
平成27年度	47,336	4.50	47,238	6.84	41,949	1.35	38,803	2.12	34,943	2.96	40,038	1.69

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-16) 入院 1人あたり医療費 (組合員)



(図-17) 入院 1人あたり医療費 (家族)



②推計新規入院件数

平成 27 年度における推計新規入院件数は 28,011 件であり、前年度と比較して 3.72%増加している。このうち 70 歳未満の組合員は 11,921 件、家族は 14,588 件であり、前年度と比較して組合員は 5.96%、家族は 1.35%増加している。

なお、平成 23 年度からの推移をみると、組合員は平成 24 年度から増加傾向であり特に平成 27 年度は大きく増加している。家族は平成 26 年度まで減少傾向であったが、平成 27 年度は増加に転じている。

また、推計新規入院件数の動向を組合健保と比較すると、組合員は被保険者と同様に増加傾向であり、家族は被扶養者と同様に、減少傾向であったものが平成 27 年度は増加に転じている。

(表-13) 推計新規入院件数

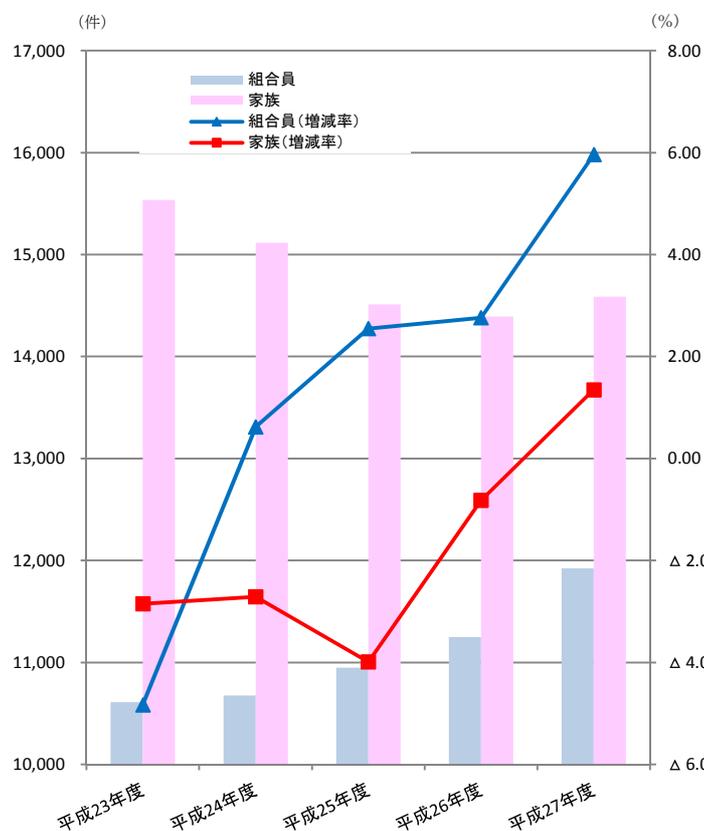
(件)

	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組合員		家 族			被保険者		被扶養者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成23年度	27,407	△ 3.55	10,610	△ 4.83	15,536	△ 2.85	1,712,636	△ 0.22	768,089	0.38	890,802	△ 0.63
平成24年度	27,026	△ 1.39	10,676	0.62	15,115	△ 2.71	1,711,121	△ 0.09	774,774	0.87	882,277	△ 0.96
平成25年度	26,688	△ 1.25	10,948	2.55	14,512	△ 3.99	1,702,219	△ 0.52	782,703	1.02	864,979	△ 1.96
平成26年度	27,007	1.20	11,250	2.76	14,393	△ 0.82	1,714,726	0.73	796,546	1.77	861,726	△ 0.38
平成27年度	28,011	3.72	11,921	5.96	14,588	1.35	1,750,570	2.09	825,309	3.61	869,569	0.91

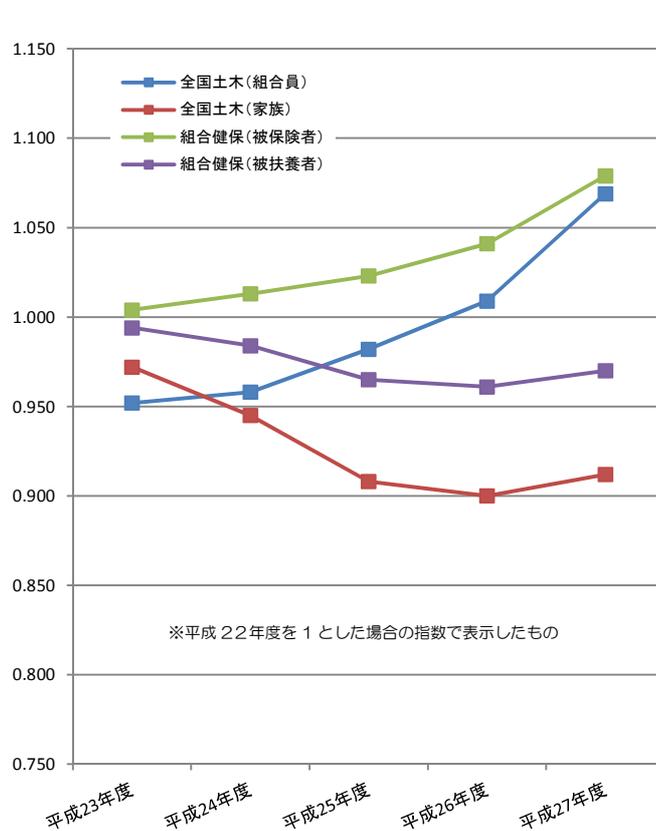
※推計新規入院件数は、医科入院受診延日数を推計平均在院日数で除して得た値である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-18) 推計新規入院件数（全国土木）



(図-19) 推計新規入院件数の動向



③100人当たり新規入院件数

平成27年度における100人当たり新規入院件数は6.74件であり、前年度と比較して4.01%増加している。このうち70歳未満の組合員は6.52件、家族は6.45件であり、前年度と比較して組合員は4.65%、家族は3.04%それぞれ増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員は平成23年度に減少(△2.72%)し、平成24年度から毎年増加しているが、家族は微増傾向であったものが平成25年度に減少(△0.97%)したものの、平成26年度から再び増加に転じている。

また、組合健保と比較すると、組合員は全国土木が高くなっており、家族は組合健保が高くなっている。

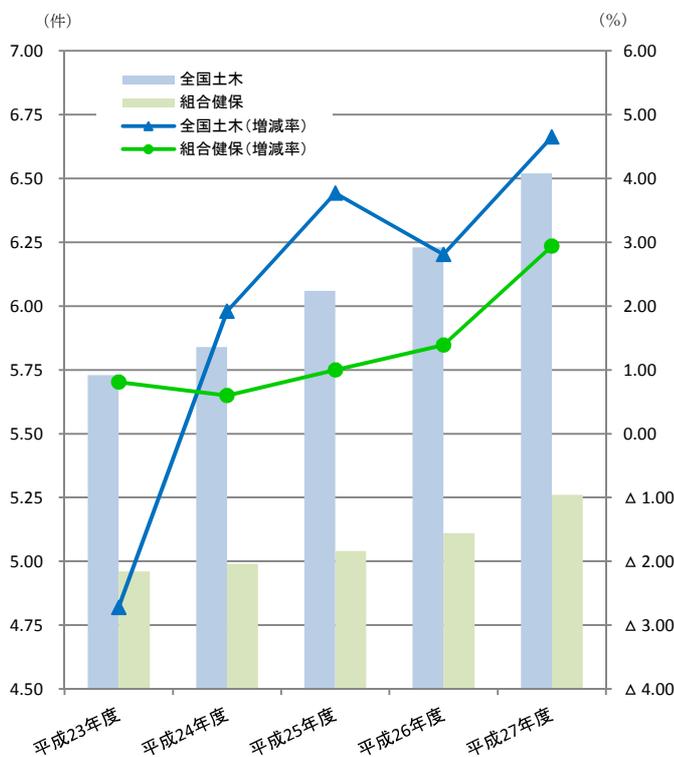
(表-14) 100人当たり新規入院件数

	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率		対前年度増減率	対前年度増減率				
平成23年度	6.21	△0.80	5.73	△2.72	6.20	0.16	5.80	0.35	4.96	0.81	6.48	0.15
平成24年度	6.25	0.64	5.84	1.92	6.21	0.16	5.81	0.17	4.99	0.60	6.46	△0.31
平成25年度	6.31	0.96	6.06	3.77	6.15	△0.97	5.81	0.00	5.04	1.00	6.41	△0.77
平成26年度	6.48	2.69	6.23	2.81	6.26	1.79	5.87	1.03	5.11	1.39	6.46	0.78
平成27年度	6.74	4.01	6.52	4.65	6.45	3.04	6.02	2.56	5.26	2.94	6.62	2.48

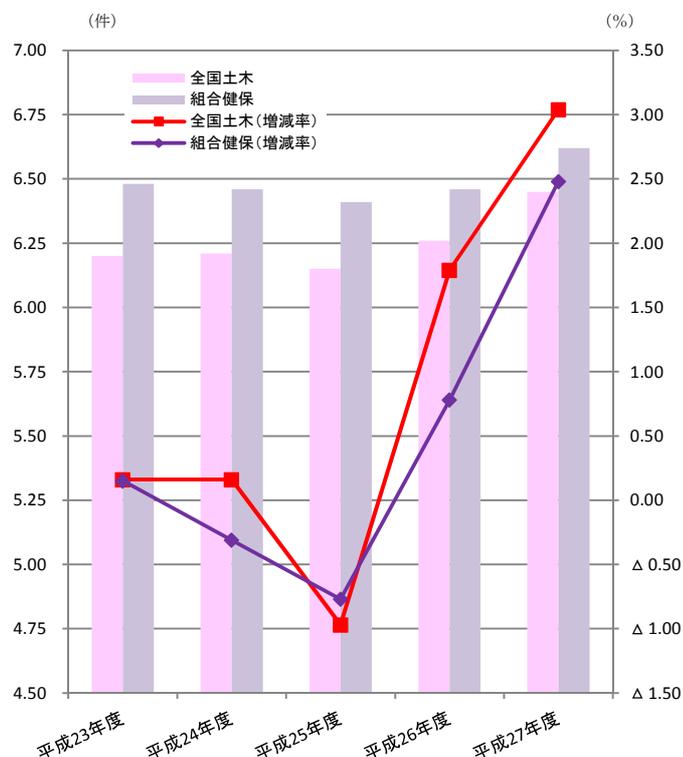
※100人当たり新規入院件数は、推計新規入院件数を加入者100人当たりで除して得た値である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-20) 100人当たり新規入院件数(組合員)



(図-21) 100人当たり新規入院件数(家族)



④推計平均在院日数

平成27年度における推計平均在院日数は13.5日であり、前年度と比較して1.32%減少している。このうち70歳未満の組合員は11.7日、家族は14.2日であり、前年度と比較して組合員は1.10%、家族は1.32%それぞれ減少している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員、家族ともに減少傾向となっている。

また、組合健保と比較すると、組合員は平成23年度は組合健保が高かったが、平成24年度からは全国土木が高く、家族は全国土木が特に高くなっている。

(表-15) 推計平均在院日数

(日)

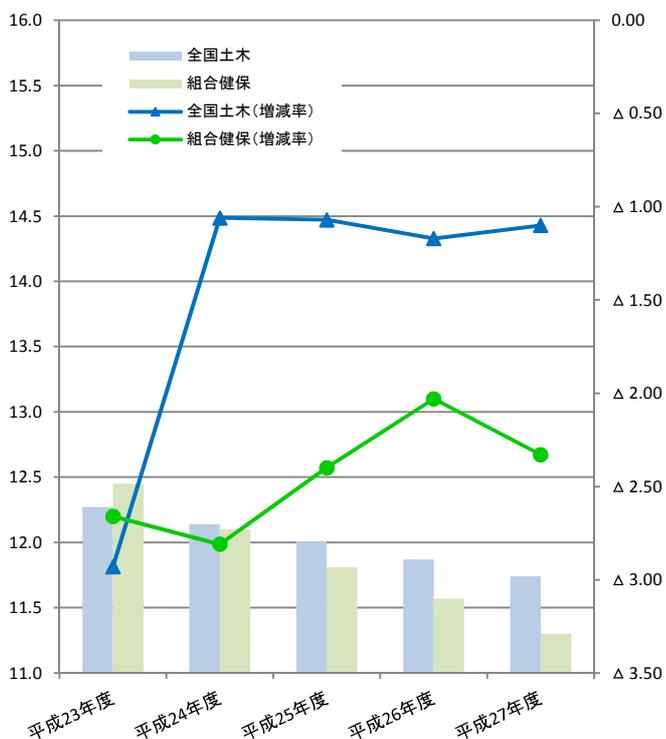
	全国土木						組合健保					
		対前年度 増減率	組合員		家族		対前年度 増減率	被保険者		被扶養者		
			対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率				
平成23年度	14.5	△ 2.43	12.3	△ 2.93	15.2	△ 0.97	13.2	△ 2.30	12.5	△ 2.66	13.2	△ 2.01
平成24年度	14.2	△ 2.01	12.1	△ 1.06	15.0	△ 1.77	12.9	△ 2.05	12.1	△ 2.81	13.0	△ 1.29
平成25年度	14.0	△ 0.85	12.0	△ 1.07	14.9	△ 0.73	12.6	△ 1.94	11.8	△ 2.40	12.8	△ 1.16
平成26年度	13.7	△ 2.78	11.9	△ 1.17	14.4	△ 3.36	12.4	△ 1.90	11.6	△ 2.03	12.6	△ 1.64
平成27年度	13.5	△ 1.32	11.7	△ 1.10	14.2	△ 1.32	12.1	△ 2.66	11.3	△ 2.33	12.3	△ 2.61

※推計平均在院日数は医科入院1件当たり日数から次の式で推計した値である。推計平均在院日数=1件当たり日数×(365-12) / (365-1件当たり日数×12)
(平成23年度及び平成27年度については、1件当たり日数×(366-12) / (366-1件当たり日数×12))

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

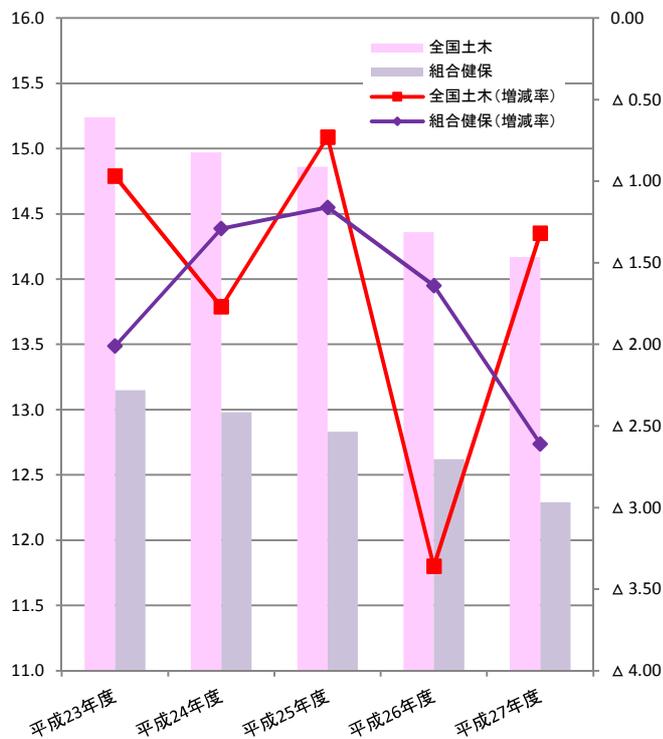
(図-22) 推計平均在院日数（組合員）

(日)



(図-23) 平均在院日数（家族）

(日)



⑤入院1日当たり医療費

平成27年度における入院1日当たり医療費は52,122円であり、前年度と比較して1.73%増加している。このうち70歳未満の組合員は61,710円、家族は45,881円であり、前年度と比較して組合員は3.19%増加しており、家族は0.36%減少している。

なお、平成23年度からの推移をみると、平成26年度までは組合員、家族ともに増加傾向であったが、平成27年度において、家族は減少に転じている。

また、組合健保と比較すると、組合員は全国土木が高くなっており、家族は組合健保が高くなってきている。

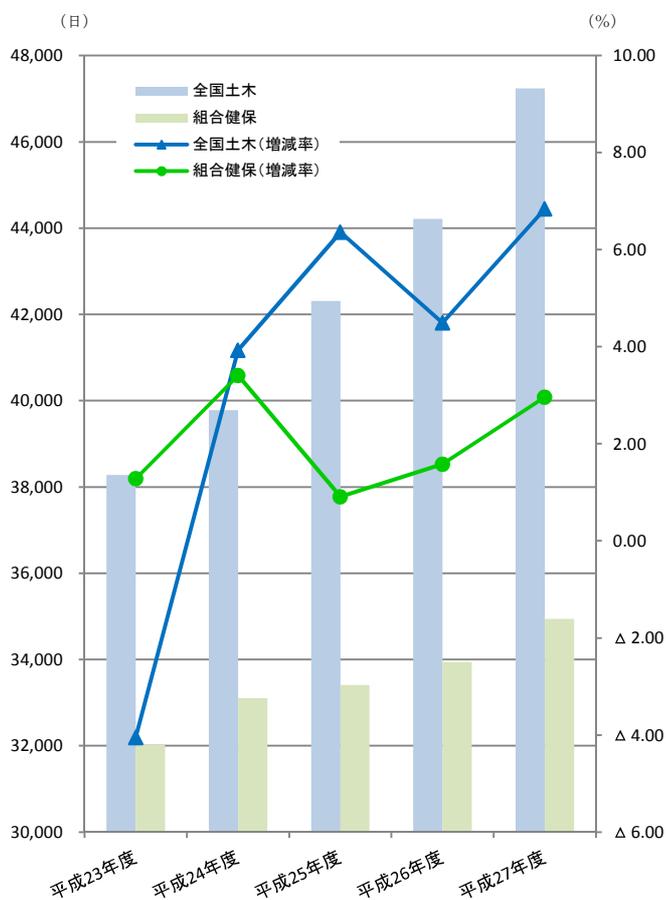
(表-16) 入院1日当たり医療費

(日)

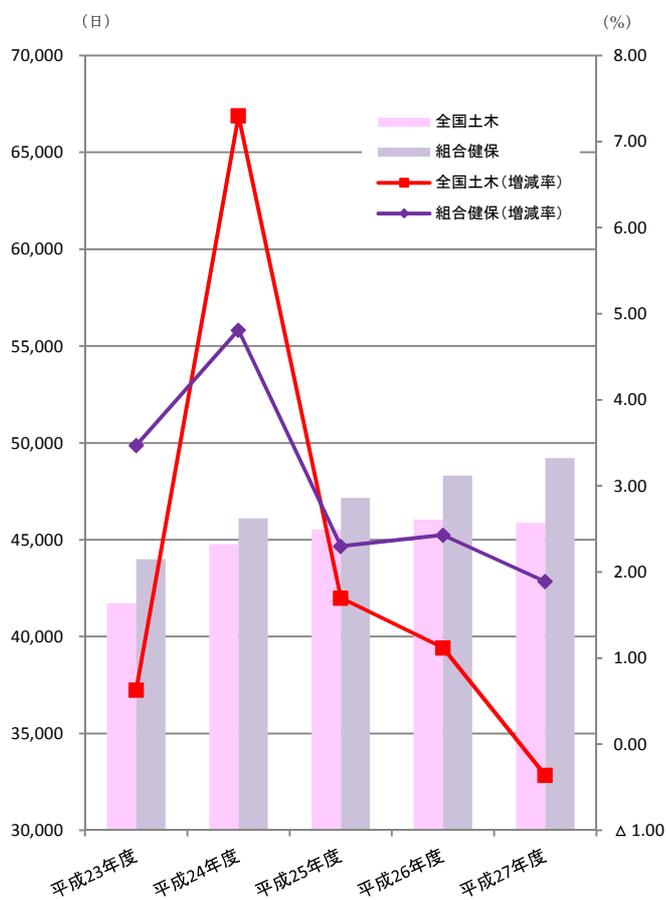
	全国土木						組合健保					
			組合員		家族				被保険者		被扶養者	
	対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率	
平成23年度	45,918	1.46	54,381	1.41	41,727	0.63	47,253	3.36	51,888	3.20	43,987	3.47
平成24年度	48,706	6.07	56,134	3.22	44,771	7.30	49,700	5.18	54,815	5.64	46,103	4.81
平成25年度	50,043	2.74	58,144	3.58	45,534	1.70	50,949	2.51	56,106	2.35	47,164	2.30
平成26年度	51,236	2.39	59,801	2.85	46,046	1.12	52,222	2.50	57,436	2.37	48,309	2.43
平成27年度	52,122	1.73	61,710	3.19	45,881	△0.36	53,423	2.30	58,732	2.26	49,223	1.89

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-24) 入院1日当たり医療費（組合員）



(図-25) 入院1日当たり医療費（家族）



⑥推計 1 入院当たり医療費

平成 27 年度における推計 1 入院当たり医療費は 701,914 円であり、前年度と比較して 0.36%増加している。このうち 70 歳未満の組合員は 724,272 円、家族は 650,082 円であり、前年度と比較して組合員は 2.07%増加、家族は 1.69%減少している。

なお、平成 23 年度からの推移をみると、組合員は平成 23 年度に減少（△1.51%）し、平成 24 年度から毎年増加しているが、家族は平成 24 年度に大きく増加（5.38%）し、平成 26 年度以降は減少している。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に平成 27 年度においては組合員の差が 60,418 円と大きくなっている。

（表-17）推計 1 入院当たり医療費

（円）

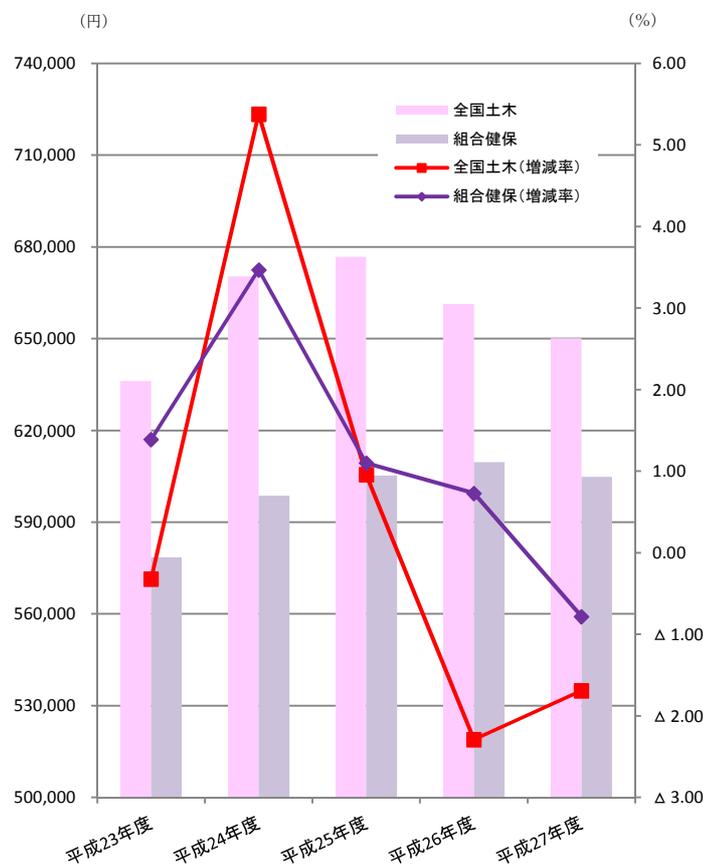
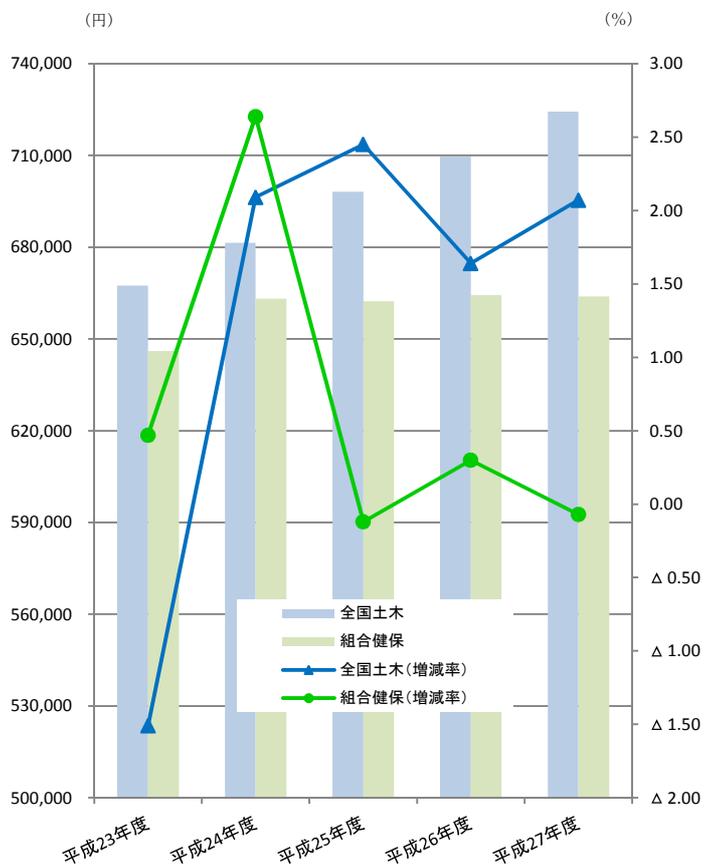
	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組 合 員		家 族			被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増減率		対前年度 増減率			対前年度 増減率		対前年度 増減率			
平成23年度	663,490	△ 1.01	667,458	△ 1.51	636,125	△ 0.32	621,818	0.97	646,090	0.47	578,549	1.39
平成24年度	689,775	3.96	681,437	2.09	670,318	5.38	640,454	3.00	663,150	2.64	598,619	3.47
平成25年度	702,653	1.87	698,158	2.45	676,733	0.96	643,931	0.54	662,343	△ 0.12	605,187	1.10
平成26年度	699,390	△ 0.46	709,583	1.64	661,267	△ 2.29	647,579	0.57	664,321	0.30	609,614	0.73
平成27年度	701,914	0.36	724,272	2.07	650,082	△ 1.69	644,939	△ 0.41	663,854	△ 0.07	604,840	△ 0.78

※推計 1 入院当たり医療費は、推計平均在院日数に入院 1 日当たり医療費を乗じて得た値である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

（図-26）推計 1 入院当たり医療費（組合員）

（図-27）推計 1 入院当たり医療費（家族）



⑦入院1人当たり日数

平成27年度における入院1人当たり日数は0.91日であり、前年度と比較して2.72%増加している。このうち70歳未満の組合員は0.77日、家族は0.91日であり、前年度と比較して組合員は3.54%、家族は1.71%増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員は毎年増加している。また、家族は平成26年度までは減少していたが、平成27年度は増加に転じている。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成27年度では0.18日）が大きくなっている。

(表-18) 入院1人当たり日数

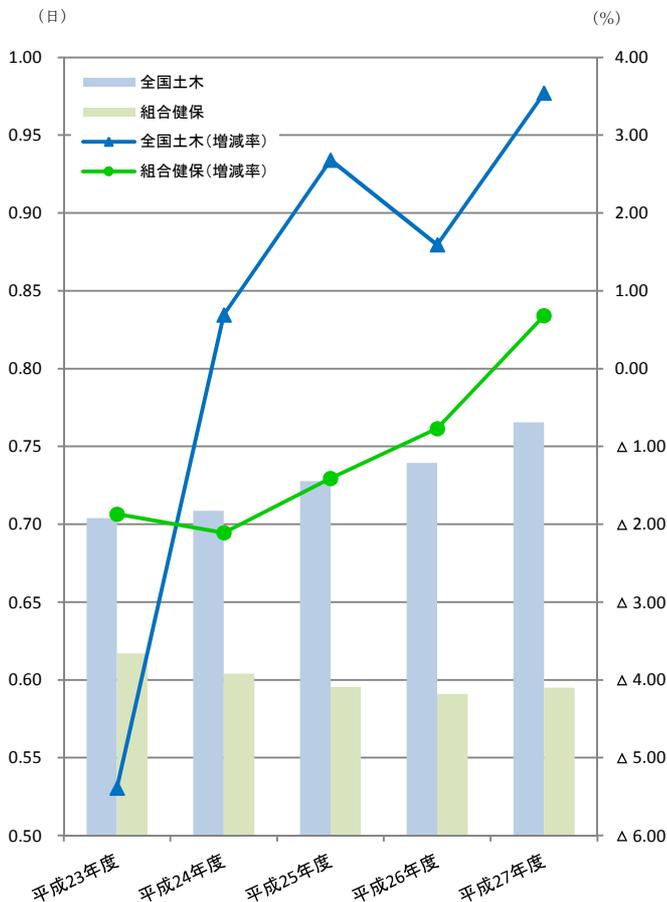
(日)

	全国土木						組合健保					
	対前年度 増減率	組合員		家族		対前年度 増減率	被保険者		被扶養者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成23年度	0.90	△ 3.22	0.70	△ 5.39	0.95	△ 0.66	0.76	△ 1.92	0.62	△ 1.87	0.85	△ 1.78
平成24年度	0.89	△ 1.35	0.71	0.69	0.93	△ 1.74	0.75	△ 1.93	0.60	△ 2.11	0.84	△ 1.56
平成25年度	0.89	0.13	0.73	2.68	0.91	△ 1.63	0.73	△ 1.90	0.60	△ 1.41	0.82	△ 1.96
平成26年度	0.88	△ 0.25	0.74	1.59	0.90	△ 1.65	0.73	△ 0.94	0.59	△ 0.77	0.82	△ 0.92
平成27年度	0.91	2.72	0.77	3.54	0.91	1.71	0.73	△ 0.18	0.59	0.68	0.81	△ 0.20

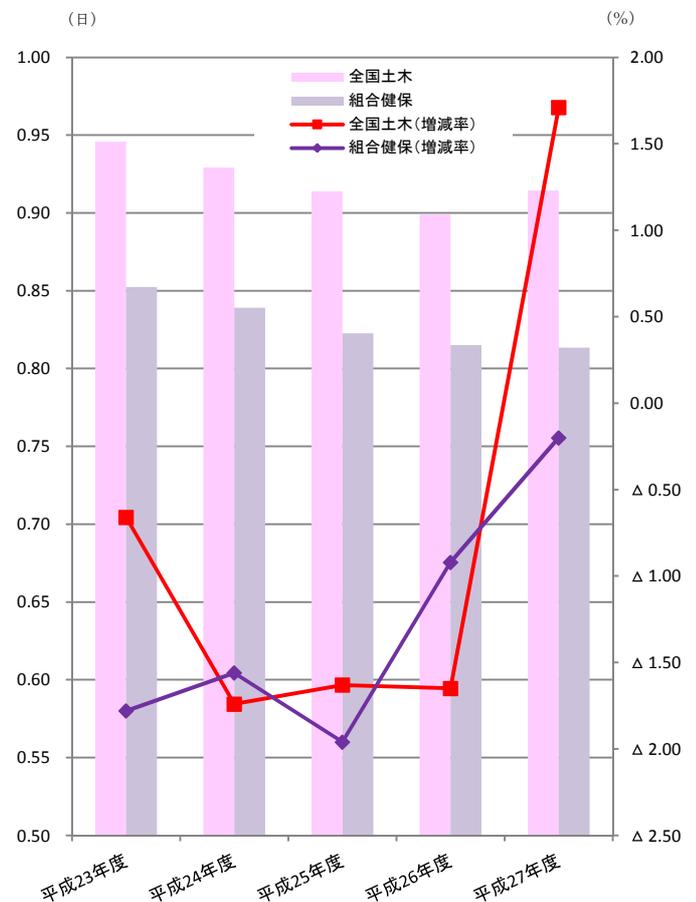
※入院1人当たり日数は、1人当たり新規入院件数に推計平均在院日数を乗じて得た値である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-28) 入院1人当たり日数（組合員）



(図-29) 入院1人当たり日数（家族）



(6) 入院外

①入院外1人当たり医療費

平成27年度における入院外1人当たり医療費は69,566円であり、前年度と比較して4.65%増加しており、この増加が平成27年度の医療費を押し上げている主な要因となっている。これを70歳未満でみると組合員は68,502円、家族は66,038円であり、前年度と比較して組合員は5.62%、家族は3.86%それぞれ増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員は増加傾向にあり、家族は平成24年度に減少(△0.35%)したものの平成25年度から増加している。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高く、特に組合員の差(平成27年度では9,624円)が大きくなっている。

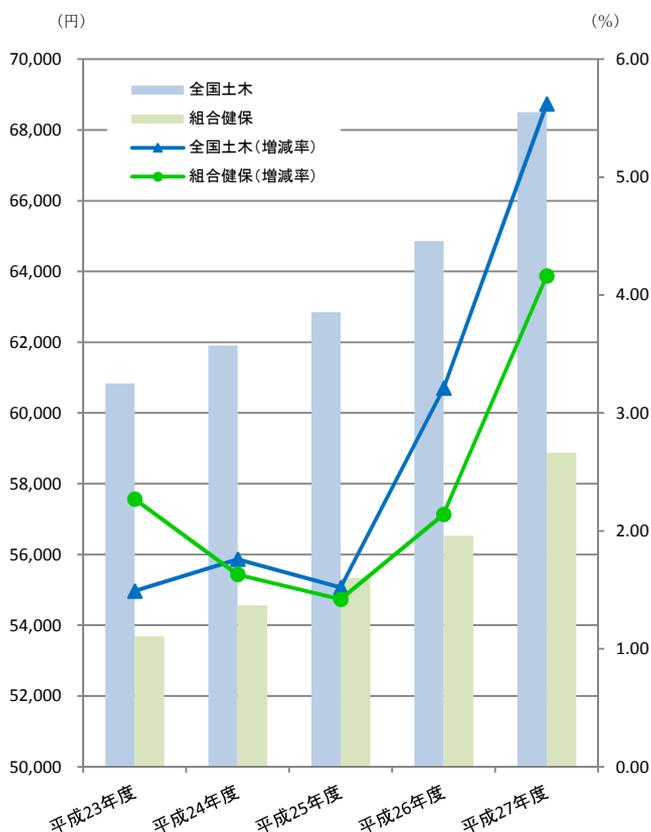
(表-19) 入院外1人当たり医療費

(円)

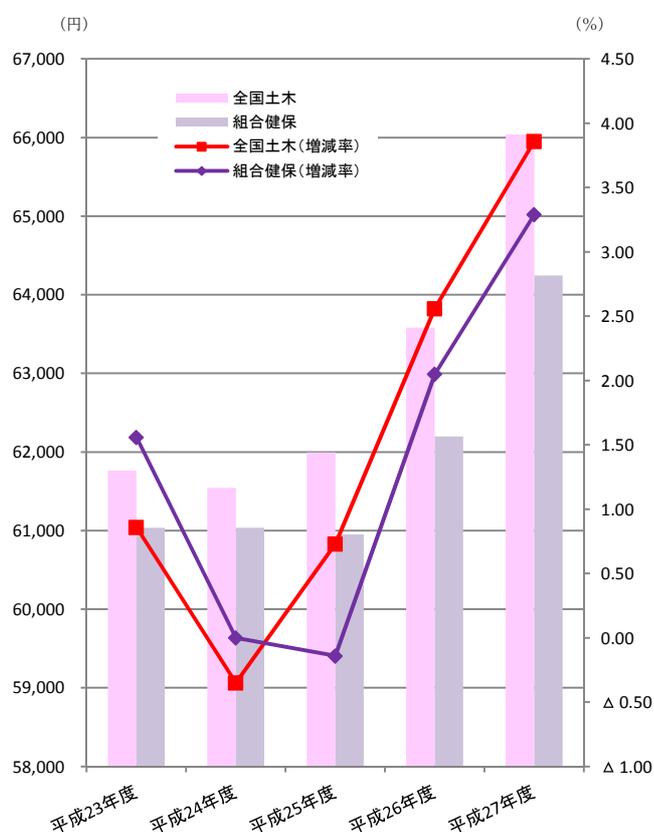
	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率		対前年度増減率	対前年度増減率				
平成23年度	63,444	1.20	60,836	1.49	61,761	0.86	58,453	1.85	53,691	2.27	61,038	1.56
平成24年度	63,767	0.51	61,904	1.76	61,544	△0.35	58,924	0.81	54,567	1.63	61,036	0.00
平成25年度	64,553	1.23	62,843	1.52	61,994	0.73	59,313	0.66	55,342	1.42	60,950	△0.14
平成26年度	66,472	2.97	64,859	3.21	63,581	2.56	60,532	2.06	56,528	2.14	62,196	2.05
平成27年度	69,566	4.65	68,502	5.62	66,038	3.86	62,708	3.59	58,878	4.16	64,243	3.29

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-30) 入院外1人当たり医療費(組合員)



(図-31) 入院外1人当たり医療費(家族)



②入院外1人当たり日数

平成27年度における入院外1人当たり日数は8.97日であり、前年度と比較して1.87%増加している。このうち70歳未満の組合員は7.50日、家族は9.73日であり、前年度と比較して組合員は2.29%、家族は2.20%それぞれ増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員、家族ともに平成25年度までは減少傾向であったが、平成26年度からは増加している。

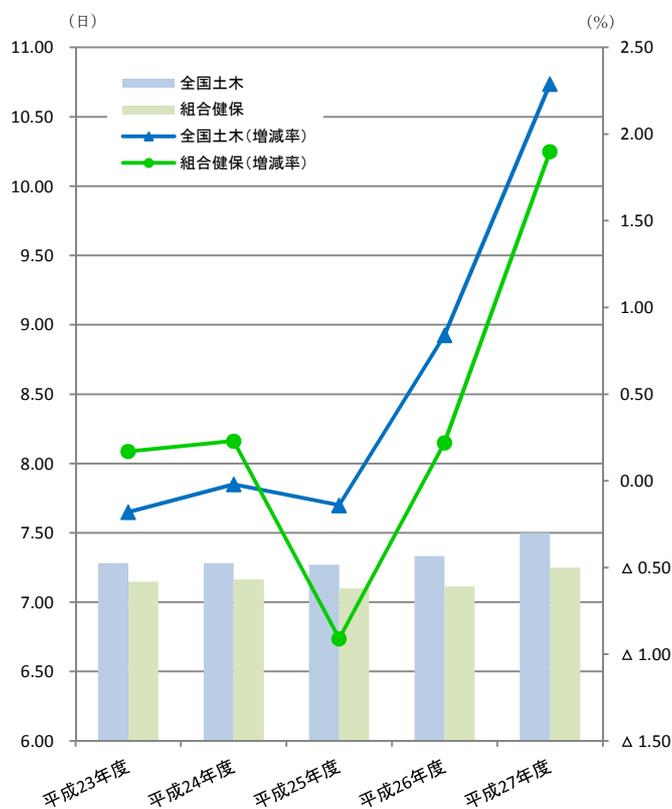
また、組合健保と比較すると、組合員は全国土木が高くなっており、家族は組合健保が高くなってきている。

(表-20) 入院外1人当たり日数

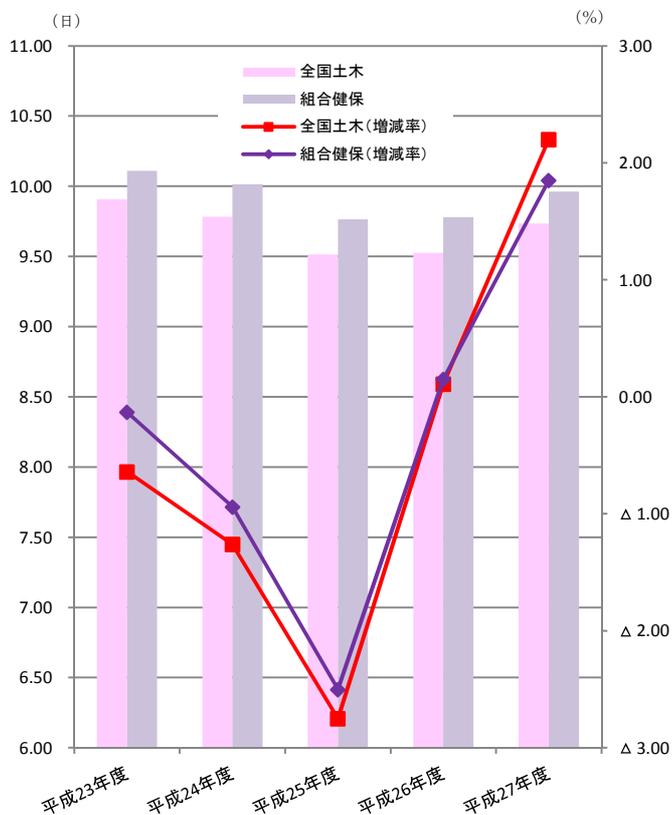
	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組合員		家 族			被保険者		被扶養者			
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率		対前年度増減率	対前年度増減率				
平成23年度	9.03	△ 0.59	7.28	△ 0.18	9.91	△ 0.64	8.69	△ 0.11	7.15	0.17	10.11	△ 0.13
平成24年度	8.94	△ 0.99	7.28	△ 0.02	9.78	△ 1.26	8.65	△ 0.51	7.16	0.23	10.02	△ 0.94
平成25年度	8.78	△ 1.81	7.27	△ 0.14	9.51	△ 2.75	8.49	△ 1.87	7.10	△ 0.91	9.77	△ 2.50
平成26年度	8.80	0.26	7.33	0.84	9.52	0.11	8.49	0.04	7.11	0.22	9.78	0.15
平成27年度	8.97	1.87	7.50	2.29	9.73	2.20	8.62	1.55	7.25	1.90	9.96	1.85

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-32) 入院外1人当たり日数(組合員)



(図-33) 入院外1人当たり日数(家族)



③入院外1日当たり医療費

平成27年度における入院外1日当たり医療費は7,757円であり、前年度と比較して2.73%増加している。このうち70歳未満の組合員は9,135円、家族は6,785円であり、前年度と比較して組合員は3.25%、家族は1.63%それぞれ増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向となっている。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成27年度では1,013円）が大きくなっている。

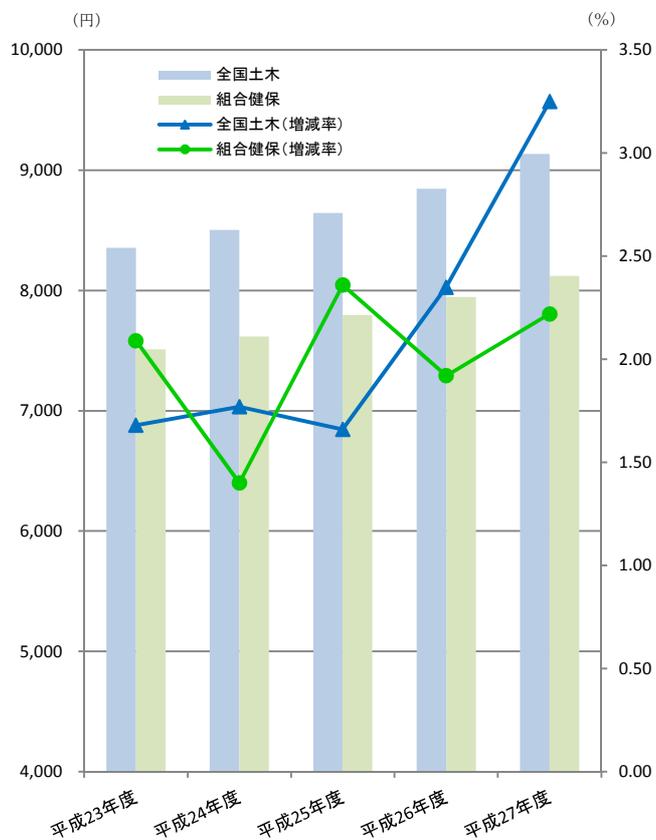
(表-21) 入院外1日当たり医療費

(円)

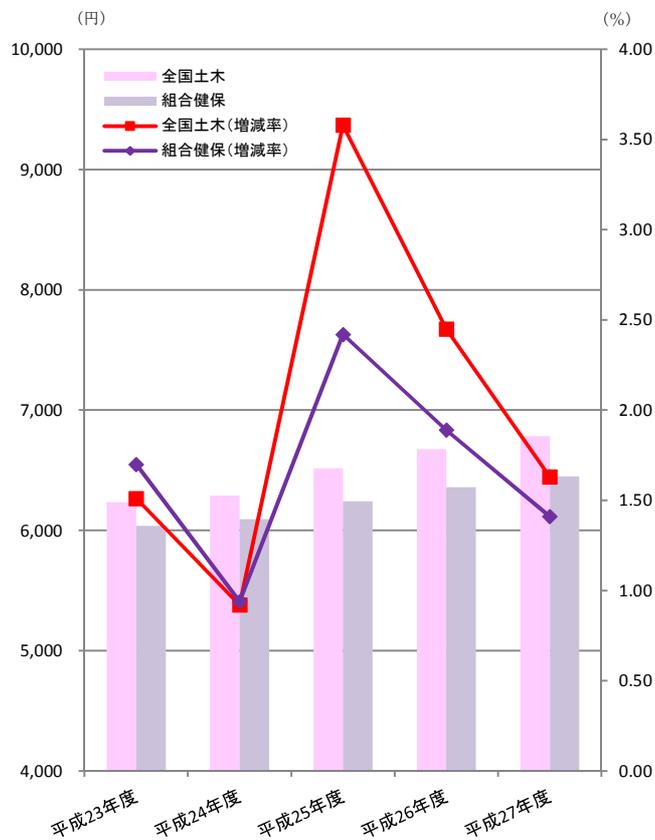
	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率		対前年度増減率	対前年度増減率				
平成23年度	7,025	1.80	8,355	1.68	6,233	1.51	6,725	1.97	7,512	2.09	6,037	1.70
平成24年度	7,131	1.52	8,503	1.77	6,291	0.92	6,814	1.32	7,617	1.40	6,094	0.94
平成25年度	7,352	3.09	8,644	1.66	6,516	3.58	6,989	2.58	7,796	2.36	6,242	2.42
平成26年度	7,551	2.71	8,847	2.35	6,676	2.45	7,130	2.02	7,946	1.92	6,359	1.89
平成27年度	7,757	2.73	9,135	3.25	6,785	1.63	7,274	2.01	8,122	2.22	6,449	1.41

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-34) 入院外1日当たり医療費（組合員）



(図-35) 入院外1日当たり医療費（家族）



(7) 歯科

① 歯科 1 人当たり医療費

平成 27 年度における歯科 1 人当たり医療費は 19,170 円であり、前年度と比較して 1.50%増加している。このうち 70 歳未満の組合員は 20,071 円、家族は 17,966 円であり、前年度と比較して組合員は 1.25%、家族は 1.56%それぞれ増加している。

なお、平成 23 年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向であるが、組合員は平成 25 年度のみ減少(△0.64%)している。

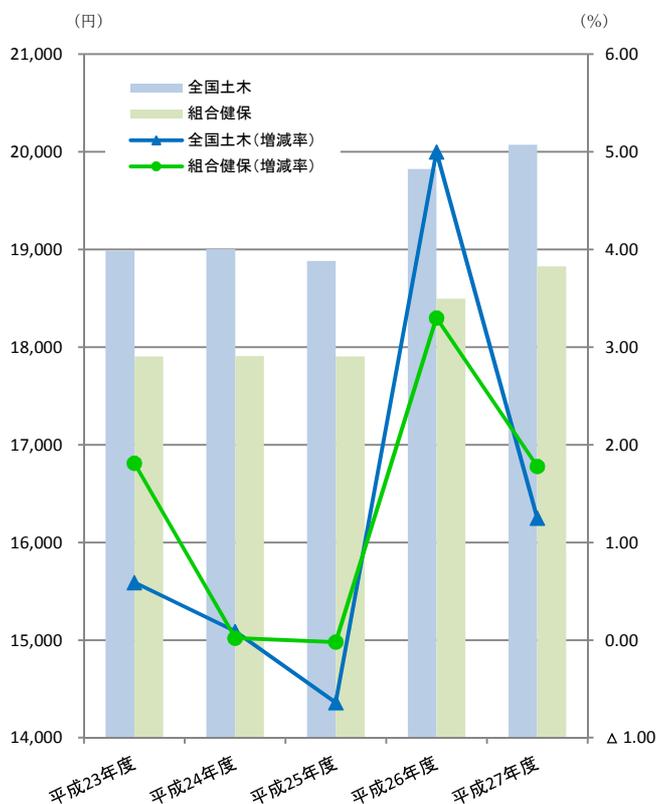
また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっている。

(表-22) 歯科 1 人当たり医療費

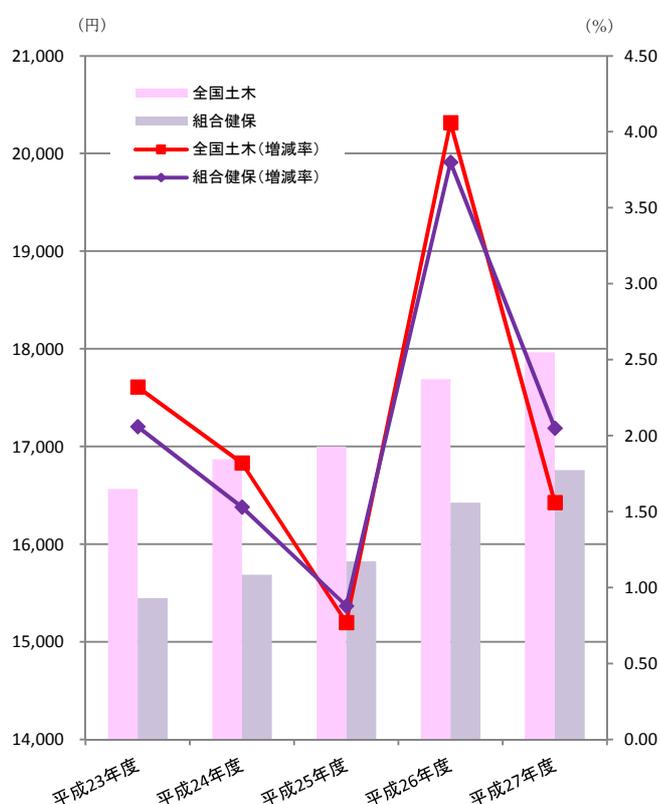
	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組合員		家 族			被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増 減 率		対前年度 増 減 率			対前年度 増 減 率		対前年度 増 減 率			
平成23年度	17,850	1.70	18,986	0.59	16,567	2.32	16,935	1.94	17,905	1.81	15,449	2.06
平成24年度	18,024	0.98	19,003	0.09	16,869	1.82	17,060	0.74	17,908	0.02	15,685	1.53
平成25年度	18,084	0.33	18,881	△ 0.64	17,000	0.77	17,133	0.43	17,905	△ 0.02	15,823	0.88
平成26年度	18,887	4.44	19,824	5.00	17,691	4.06	17,736	3.52	18,496	3.30	16,424	3.80
平成27年度	19,170	1.50	20,071	1.25	17,966	1.56	18,066	1.86	18,826	1.78	16,760	2.05

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-36) 歯科 1 人当たり医療費（組合員）



(図-37) 歯科 1 人当たり医療費（家族）



② 歯科 1 人当たり日数

平成 27 年度における歯科 1 人当たり日数は 2.85 日で、前年度からの増減はない。このうち 70 歳未満の組合員は 2.89 日、家族は 2.76 日であり、こちらも前年度からの変化はほとんど見られない状況である。

なお、平成 23 年度からの推移をみると、組合員は平成 25 年度まで減少傾向で、平成 26 年度は大きく増加(3.35%)に転じたものの、平成 27 年度は横ばいの状況である。家族は平成 24 年度に減少(△0.68%)したが、平成 25 年度からは増加傾向が見られる。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっている。

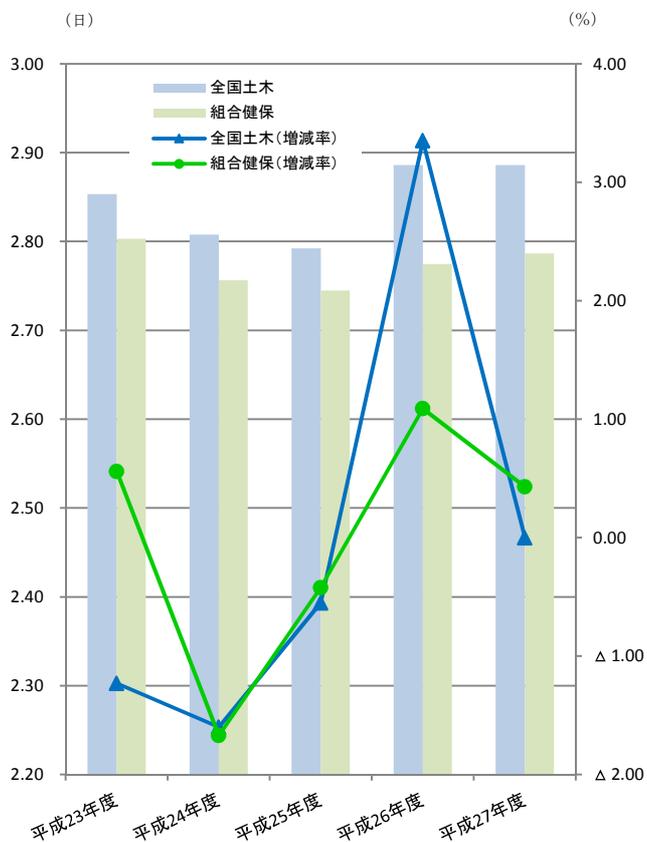
(表-23) 歯科 1 人当たり日数

(日)

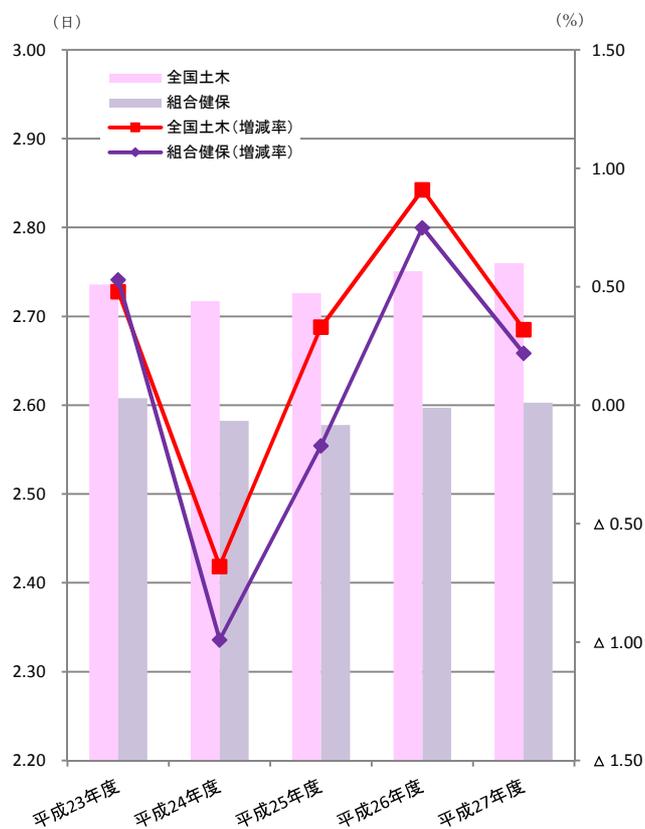
	全 国 土 木						組 合 健 保					
			組 合 員		家 族				被 保 険 者		被 扶 養 者	
	対前年度 増減率											
平成23年度	2.82	△ 0.10	2.85	△ 1.23	2.74	0.48	2.74	0.57	2.80	0.56	2.61	0.53
平成24年度	2.79	△ 1.04	2.81	△ 1.60	2.72	△ 0.68	2.70	△ 1.29	2.76	△ 1.67	2.58	△ 0.99
平成25年度	2.79	0.11	2.79	△ 0.55	2.73	0.33	2.70	△ 0.26	2.74	△ 0.42	2.58	△ 0.17
平成26年度	2.85	1.96	2.89	3.35	2.75	0.91	2.72	0.93	2.77	1.09	2.60	0.75
平成27年度	2.85	0.18	2.89	0.00	2.76	0.32	2.73	0.30	2.79	0.43	2.60	0.22

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-38) 歯科 1 人当たり日数（組合員）



(図-39) 歯科 1 人当たり日数（家族）



③ 歯科 1 日当たり医療費

平成 27 年度における歯科 1 日当たり医療費は 6,717 円であり、前年度と比較して 1.32%増加している。このうち 70 歳未満の組合員は 6,955 円、家族は 6,510 円であり、前年度と比較して組合員は 1.24%、家族は 1.23%それぞれ増加している。

なお、平成 23 年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向であるが、組合員は平成 25 年度のみ減少(△0.09%)している。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっている。

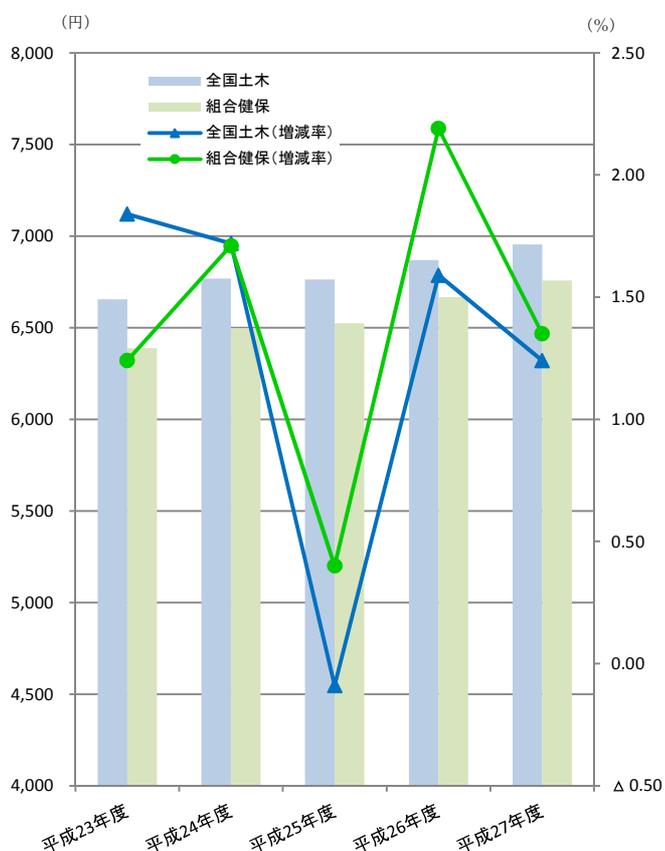
(表-24) 歯科 1 日当たり医療費

(円)

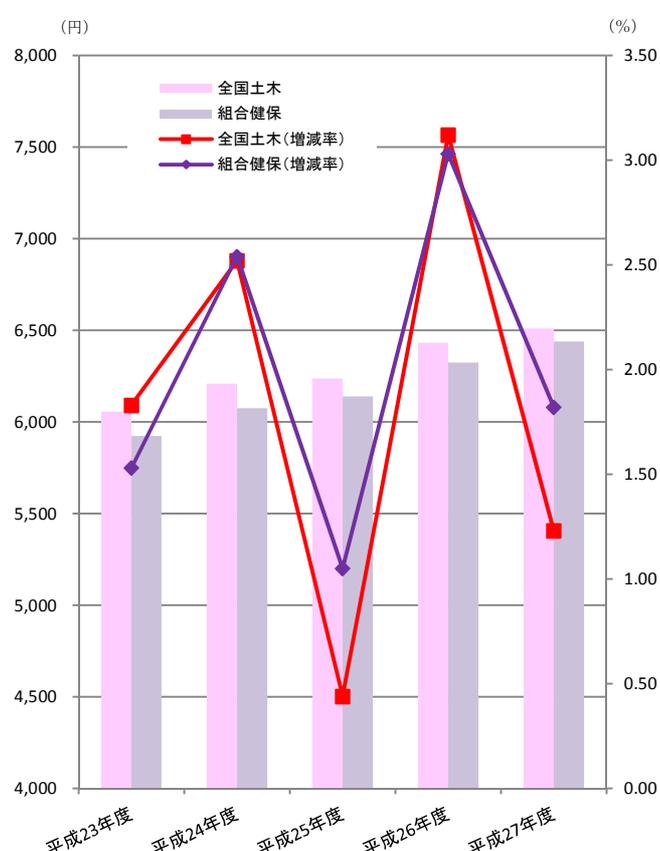
	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組 合 員		家 族			被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率			
平成23年度	6,329	1.80	6,654	1.84	6,056	1.83	6,182	1.36	6,388	1.24	5,923	1.53
平成24年度	6,458	2.04	6,768	1.72	6,209	2.52	6,309	2.06	6,498	1.71	6,074	2.54
平成25年度	6,472	0.22	6,762	△ 0.09	6,236	0.44	6,353	0.69	6,524	0.40	6,138	1.05
平成26年度	6,630	2.44	6,869	1.59	6,431	3.12	6,515	2.56	6,667	2.19	6,324	3.03
平成27年度	6,717	1.32	6,955	1.24	6,510	1.23	6,617	1.56	6,756	1.35	6,439	1.82

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-40) 歯科 1 日当たり医療費 (組合員)



(図-41) 歯科 1 日当たり医療費 (家族)



(8) 調剤

①調剤 1人あたり医療費

平成27年度における調剤1人あたり医療費は35,659円であり、前年度と比較して9.72%増加している。このうち70歳未満の組合員は36,550円、家族は32,339円であり、前年度と比較して組合員は11.61%、家族は8.06%それぞれ増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向であり、平成27年度の増加率は特に大きくなっている。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成27年度では6,477円）が大きくなっている。

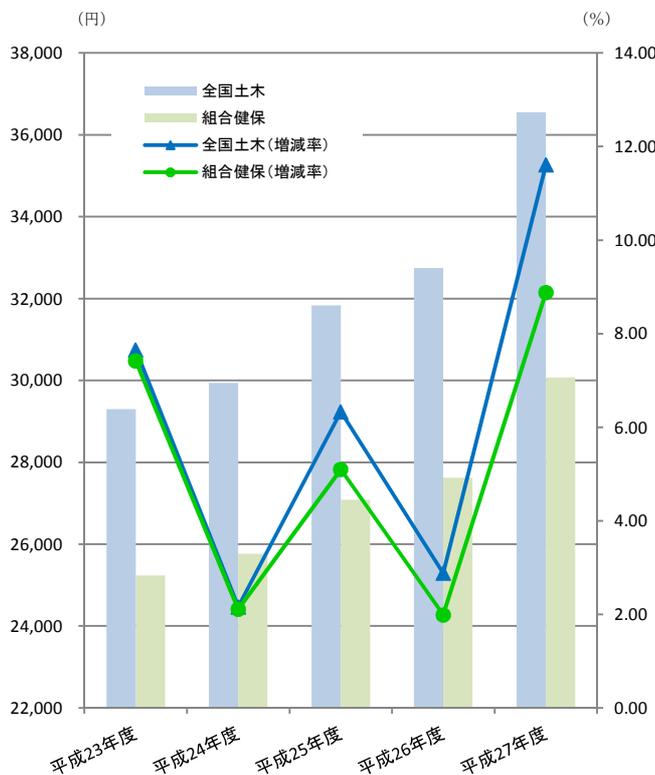
(表-25) 調剤 1人あたり医療費

(円)

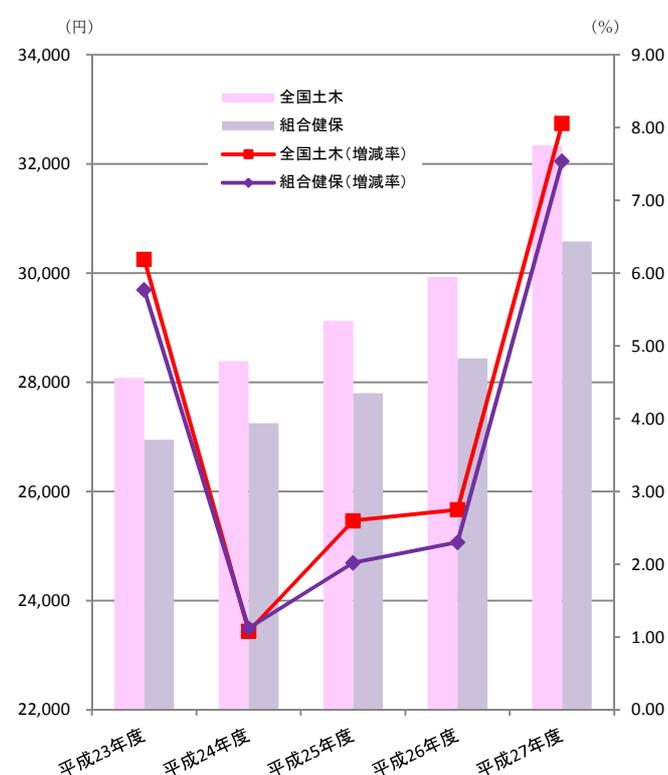
	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率		対前年度増減率	対前年度増減率				
平成23年度	29,771	6.80	29,303	7.65	28,084	6.19	26,799	6.51	25,235	7.42	26,948	5.77
平成24年度	30,209	1.47	29,935	2.16	28,388	1.08	27,214	1.55	25,768	2.11	27,250	1.12
平成25年度	31,600	4.60	31,831	6.33	29,126	2.60	28,216	3.68	27,081	5.10	27,800	2.02
平成26年度	32,500	2.85	32,749	2.88	29,928	2.75	28,819	2.13	27,621	1.99	28,440	2.30
平成27年度	35,659	9.72	36,550	11.61	32,339	8.06	31,165	8.14	30,073	8.88	30,583	7.54

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-42) 調剤 1人あたり医療費（組合員）



(図-43) 調剤 1人あたり医療費（家族）



(参考) 調剤レセプトにおける薬剤費 (高額薬剤の影響)

調剤医療費の内、技術料等を除いた薬剤費のみの1人当たり医療費は、平成27年度は約26,153円であり、前年度と比較して12.11%増加している。

調剤レセプトにおける高額薬剤(平成27年度途中に保険適用が認められたC型肝炎の新薬で治療に高い効果を示すとされる「ソバルディ錠」及び「ハーボニー配合錠」)使用者の当該薬剤分の1人当たり医療費は4,820,307円となり、全薬剤費の1人当たり医療費はこの2剤を除いてもなお前年比8.18%の増加を示しており、全薬剤費の増加に占める高額薬剤の影響は3.93ポイントである。

したがって、平成27年度の調剤1人当たり医療費の増加については、高額薬剤の影響もあるが、これも含めた薬剤費全体の増加や、28ページに後述するように1回当たり医療費の増加が要因となっているといえる。

○薬剤費のみの1人当たり医療費

(円)

	1人当たり薬剤費		高額薬剤使用者の当該薬剤分にかかる1人当たり薬剤費		
		(2剤を除いた場合)	ソバルディ錠	ハーボニー配合錠	2剤の計
平成26年度	23,329		0	0	0
平成27年度	26,153	25,236	4,193,036	5,270,306	4,820,307
増減額	2,824	1,908			
増減率	12.11%	8.18%			

②調剤1人当たり回数

平成27年度における調剤1人当たり回数は4.65回であり、前年度と比較して2.94%増加している。このうち70歳未満の組合員は3.86回、家族は5.10回であり、前年度と比較して組合員は3.82%、家族は2.95%それぞれ増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員は増加傾向であるが、家族は若干の起伏があるもののほぼ横ばいとなっている。

また、組合健保と比較すると、組合員は全国土木が高くなっており、家族は組合健保が高くなっている。

(表-26) 調剤1人当たり回数

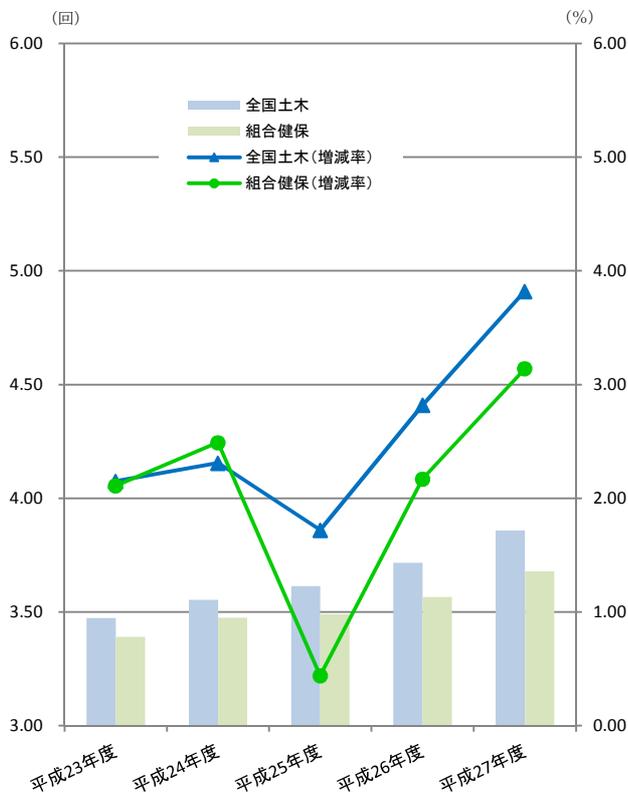
(回)

	全国土木						組合健保					
	対前年度 増減率	組合員		家族		対前年度 増減率	被保険者		被扶養者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成23年度	4.42	1.31	3.47	2.15	4.95	0.98	4.26	1.66	3.39	2.11	5.11	1.50
平成24年度	4.46	0.94	3.55	2.31	4.98	0.48	4.33	1.61	3.48	2.49	5.17	1.12
平成25年度	4.42	△0.91	3.61	1.72	4.86	△2.39	4.29	△1.02	3.49	0.44	5.06	△2.00
平成26年度	4.52	2.13	3.72	2.82	4.96	1.97	4.37	1.92	3.57	2.17	5.17	2.03
平成27年度	4.65	2.94	3.86	3.82	5.10	2.95	4.48	2.57	3.68	3.14	5.31	2.71

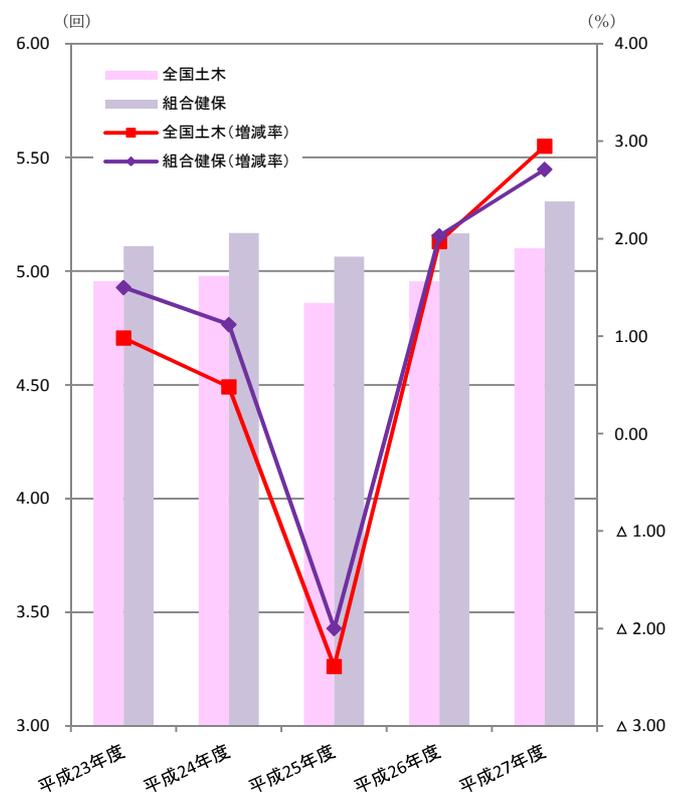
※回数は調剤報酬明細書に記載される調剤受付回数である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-44) 調剤1人当たり回数（組合員）



(図-45) 調剤1人当たり回数（家族）



③調剤1回当たり医療費

平成27年度における調剤1回当たり医療費は7,668円であり、前年度と比較して6.58%増加している。このうち70歳未満の組合員は9,473円、家族は6,339円であり、前年度と比較して組合員は7.50%、家族は4.97%それぞれ増加している。

なお、平成23年度からの推移をみると、組合員は平成24年度に減少したが、平成25年度から増加し、家族は増加傾向となっており、偶数年度の伸び率が低いのは、いずれの年度も薬価のマイナス改定が実施された影響である。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成27年度では1,296円）が大きくなっている。

(表-27) 調剤1回当たり医療費

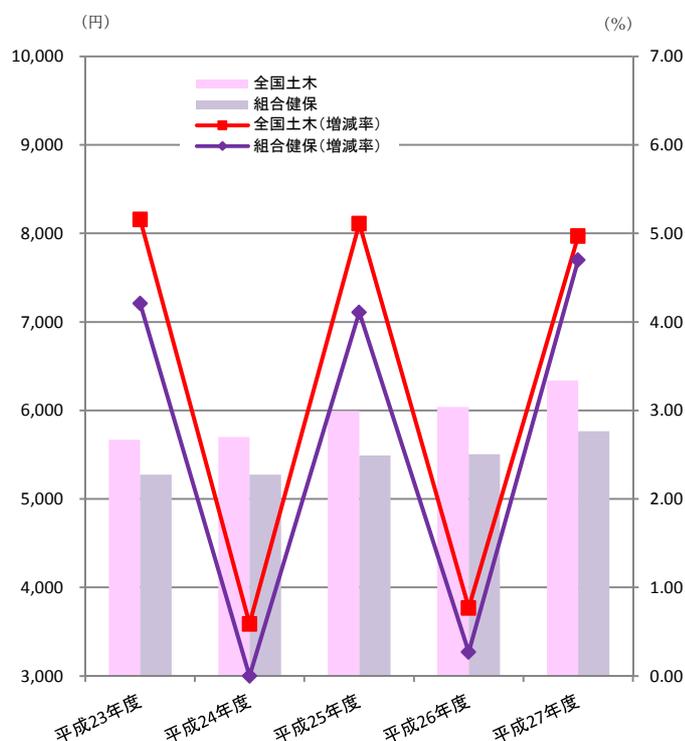
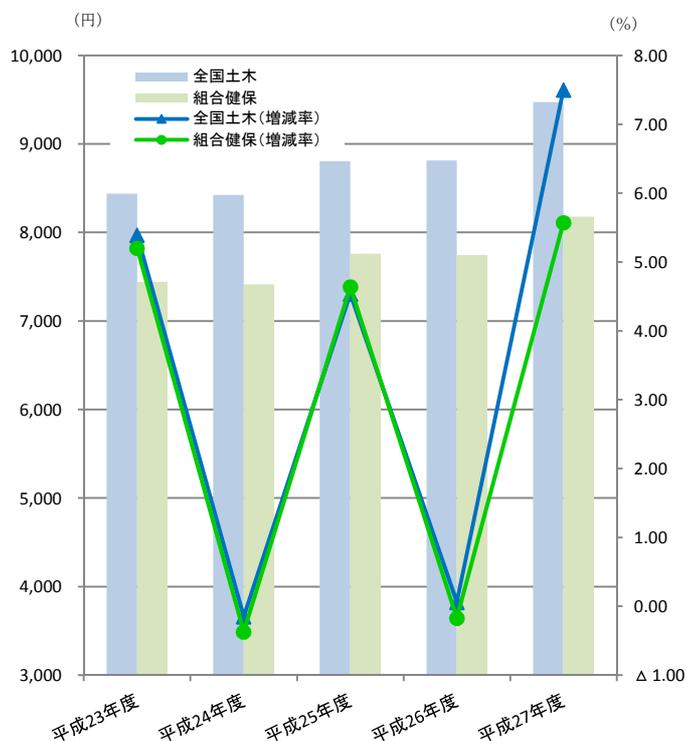
(円)

	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率		対前年度増減率	対前年度増減率				
平成23年度	6,732	5.42	8,437	5.39	5,668	5.16	6,289	4.77	7,442	5.20	5,274	4.21
平成24年度	6,767	0.53	8,425	△ 0.15	5,701	0.59	6,285	△ 0.06	7,415	△ 0.37	5,274	0.00
平成25年度	7,144	5.57	8,807	4.54	5,993	5.11	6,583	4.75	7,759	4.64	5,490	4.11
平成26年度	7,194	0.70	8,813	0.06	6,039	0.77	6,597	0.22	7,745	△ 0.17	5,505	0.27
平成27年度	7,668	6.58	9,473	7.50	6,339	4.97	6,956	5.43	8,177	5.57	5,764	4.70

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-46) 調剤1回当たり医療費（組合員）

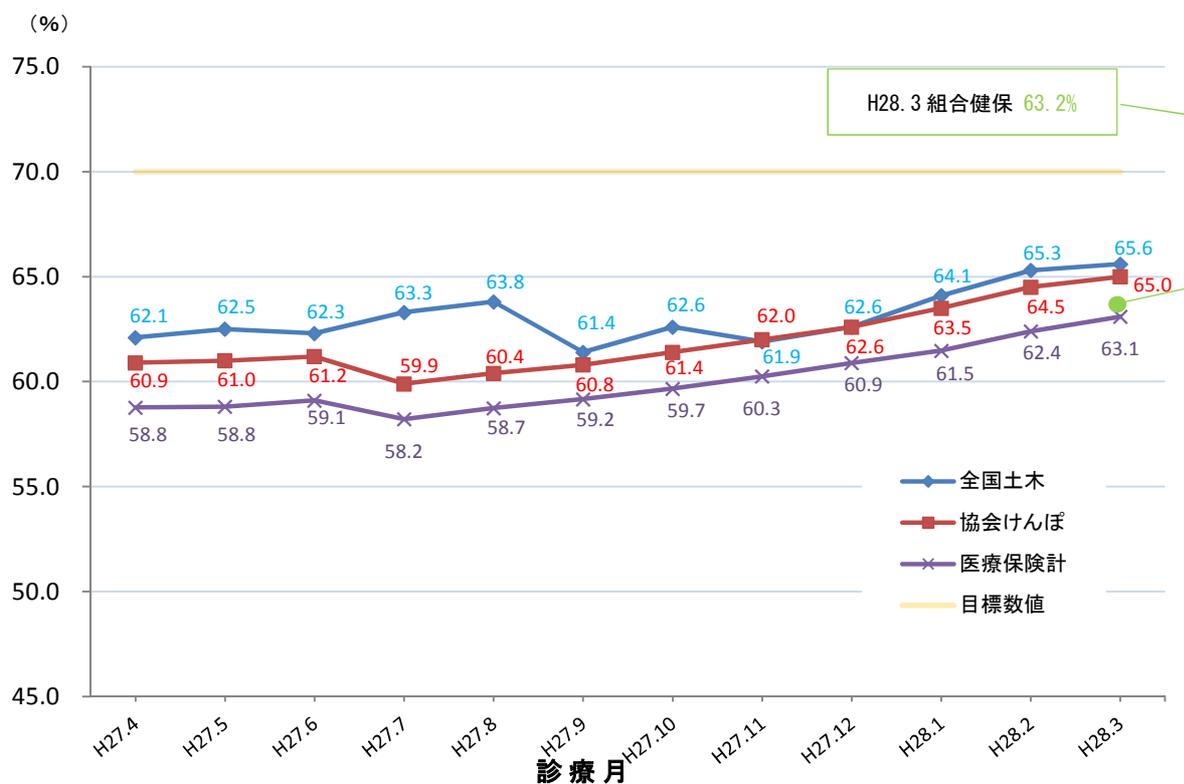
(図-47) 調剤1回当たり医療費（家族）



(9) ジェネリック医薬品の使用状況（数量ベース）

平成 27 年 4 月からのジェネリック医薬品の使用状況をみると、若干の増減を繰り返しながら増加傾向となっており、平成 28 年 3 月では、65.6%となっているが、目標の 70%（平成 27 年 6 月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2015」において、数量シェアの目標値を平成 29 年央に 70%以上、平成 30 年度から平成 32 年度末までのなるべく早い時期に 80%以上とすると示された）からは 4.4 ポイント下回っている。また、平成 28 年 3 月を組合健保（63.2%）と比較すると、全国土木が 2.4 ポイント上回っている。

(図-48) ジェネリック医薬品使用状況（数量ベース）



出典：厚生労働省「調剤医療費の動向調査」
協会けんぽ「医薬品使用状況」

平成 25 年 4 月に策定された「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」に基づき、数量シェアを次のとおり算出している。（「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。）

$$\text{後発医薬品の数量シェア} = \frac{\text{後発医薬品の数量}}{\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量} + \text{後発医薬品の数量}}$$

注 各保険者の数値は、電算処理分の調剤レセプトを集計したもの

3 疾病の状況

(1) 年齢階級別疾病分類

①入院：組合員

平成27年9月診療分医療費総額（歯科の疾患を除く。）における組合員の医科入院の年齢階級別疾病分類をみると、新生物（185,326千円）が最も多く、次いで循環器系の疾患（171,941千円）、消化器系の疾患（73,399千円）となっている。

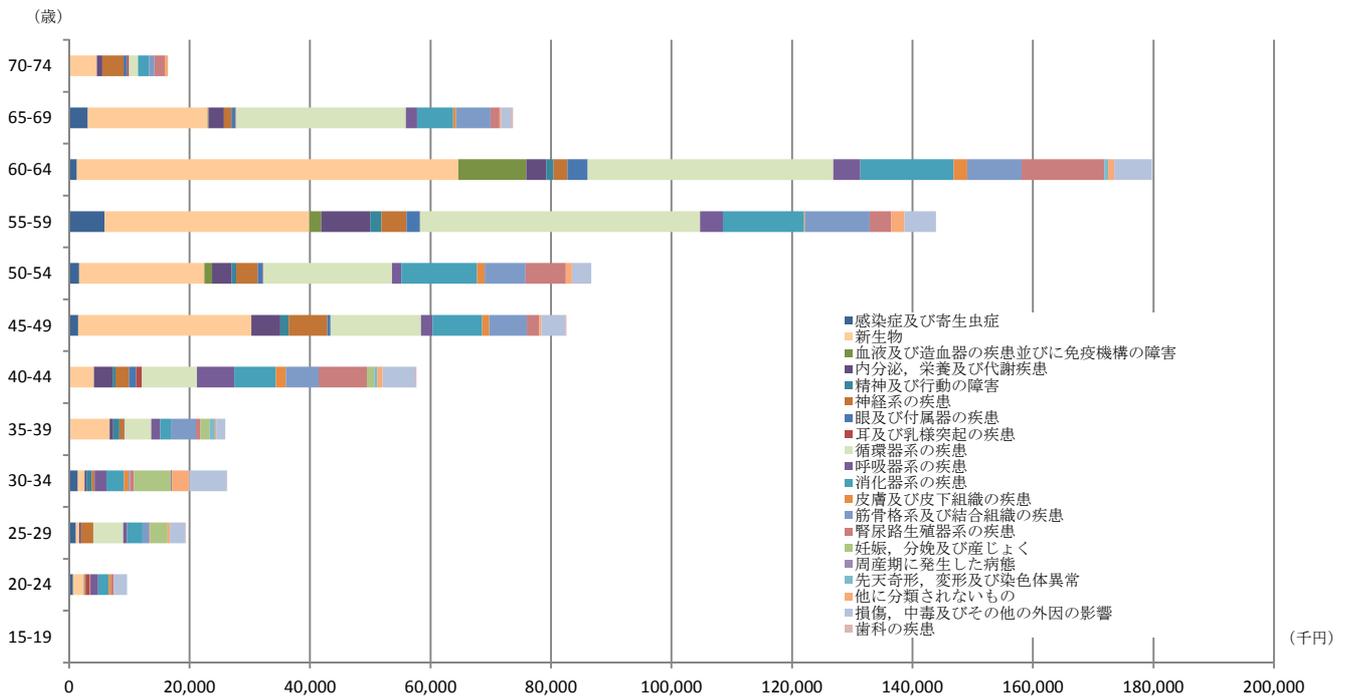
なお、年齢階級別医療費をみると60歳から64歳（179,724千円）が最も多く、次いで55歳から59歳（143,880千円）、50歳から54歳（86,681千円）となっており、55歳から64歳までの年齢階層が突出して多くなっている。

(表-28) 年齢階級別疾病分類 入院：組合員

(千円)

疾病分類	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
1 感染症及び寄生虫症	0	674	1,128	1,451	206	133	1,508	1,662	5,871	1,275	3,085	0	16,993
2 新生物	0	1,791	553	1,097	6,545	3,966	28,738	20,773	34,009	63,326	19,906	4,622	185,326
3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0	0	0	6	0	0	1,273	1,975	11,291	159	0	14,704
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0	316	325	573	3,139	4,839	3,285	8,111	3,280	2,534	882	27,284
5 精神及び行動の障害	0	94	0	851	995	443	1,348	720	1,847	1,237	0	0	7,535
6 神経系の疾患	0	159	2,041	438	732	2,274	6,413	3,612	4,209	2,321	1,246	3,539	26,984
7 眼及び付属器の疾患	0	0	0	0	58	1,167	555	845	2,236	3,359	624	583	9,427
8 耳及び乳様突起の疾患	0	755	0	39	92	950	0	41	0	0	147	340	2,364
9 循環器系の疾患	0	43	4,933	54	4,420	9,157	15,006	21,411	46,500	40,749	28,184	1,484	171,941
10 呼吸器系の疾患	145	1,316	640	1,929	1,527	6,177	1,916	1,552	3,787	4,495	1,862	0	25,346
11 消化器系の疾患	0	1,733	2,578	2,883	1,765	6,902	8,250	12,549	13,430	15,518	6,007	1,784	73,399
12 皮膚及び皮下組織の疾患	0	432	0	830	0	1,685	1,142	1,263	188	2,244	473	0	8,257
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	0	0	1,053	232	4,158	5,446	6,269	6,805	10,746	8,989	5,719	913	50,330
14 泌尿生殖器系の疾患	0	414	187	635	716	7,981	2,035	6,659	3,579	13,780	1,520	1,721	39,227
15 妊娠、分娩及び産じょく	0	0	2,948	6,231	1,555	1,252	0	0	0	0	0	0	11,986
16 周産期に発生した病態	0	0	0	67	0	0	0	0	0	0	0	0	67
17 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0	0	0	887	455	0	0	0	614	0	0	1,956
18 他に分類されないもの	0	0	349	2,888	170	936	355	1,043	2,188	1,007	242	570	9,748
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	0	2,222	2,584	6,241	1,513	5,369	3,968	3,188	5,204	6,239	1,620	0	38,148
20 歯科の疾患	0	0	74	40	0	227	216	0	0	0	379	0	936
合 計	145	9,633	19,384	26,231	25,918	57,659	82,558	86,681	143,880	179,724	73,707	16,438	721,958

(図-49) 年齢階級別疾病分類 入院：組合員



②入院外：組合員

平成27年9月診療分医療費総額（歯科の疾患を除く。）における組合員の医科入院外の年齢階級別疾病分類をみると、内分泌、栄養及び代謝疾患（145,864千円）が最も多く、次いで消化器系の疾患（127,505千円）、循環器系の疾患（121,932千円）となっている。

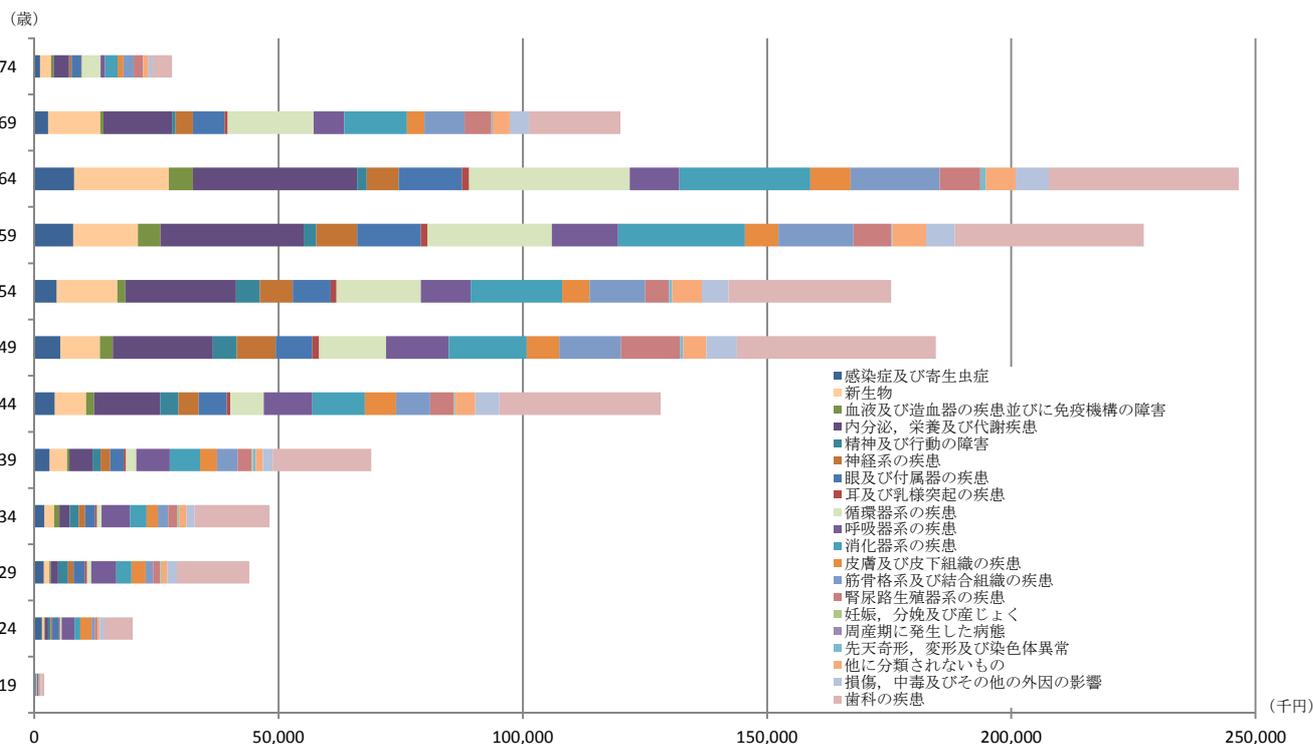
なお、年齢階級別医療費をみると、60歳から64歳（246,522千円）が最も多く、次いで55歳から59歳（227,123千円）、45歳から49歳（184,544千円）となっている。

（表-29）年齢階級別疾病分類 入院外：組合員

（千円）

疾病分類	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
1 感染症及び寄生虫症	157	1,601	1,983	2,121	3,164	4,249	5,320	4,606	7,989	8,201	2,845	1,227	43,463
2 新生物	46	433	1,141	2,002	3,562	6,361	8,123	12,394	13,219	19,366	10,667	2,198	79,512
3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	21	120	229	1,056	462	1,679	2,657	1,674	4,606	4,903	688	558	18,653
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	62	712	1,541	2,077	4,776	13,493	20,469	22,655	29,331	33,634	13,995	3,119	145,864
5 精神及び行動の障害	126	522	2,019	1,862	1,641	3,755	4,886	4,847	2,563	1,947	762	98	25,028
6 神経系の疾患	38	306	1,159	1,315	1,933	4,134	7,943	6,726	8,385	6,544	3,531	465	42,479
7 眼及び付属器の疾患	121	1,376	2,288	2,007	2,794	5,720	7,559	7,808	13,046	12,951	6,449	1,938	64,057
8 耳及び乳腺突起の疾患	0	241	450	398	451	753	1,344	1,159	1,372	1,471	696	165	8,500
9 循環器系の疾患	9	332	875	962	2,133	6,869	13,716	17,296	25,442	32,909	17,561	3,828	121,932
10 呼吸器系の疾患	246	2,599	5,150	5,786	6,857	9,896	12,882	10,212	13,551	10,150	6,254	896	84,479
11 消化器系の疾患	57	1,211	3,104	3,421	6,160	10,752	15,943	18,700	25,963	26,752	12,859	2,583	127,505
12 皮膚及び皮下組織の疾患	146	2,254	2,884	2,287	3,519	6,415	6,604	5,611	6,901	8,276	3,526	1,214	49,637
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	99	671	1,495	2,099	4,188	6,946	12,662	11,383	15,339	18,251	8,263	2,104	83,500
14 腎尿路生殖器系の疾患	84	527	1,465	1,957	2,871	4,926	12,088	4,860	7,753	8,325	5,467	1,878	52,201
15 妊娠、分娩及び産じょく	0	14	284	337	266	149	0	0	0	0	0	0	1,050
16 周産期に発生した病態	0	0	5	17	22	18	0	0	0	0	0	0	62
17 先天奇形、変形及び染色体異常	10	76	56	112	548	128	619	674	169	1,112	270	81	3,855
18 他に分類されないもの	105	432	1,104	1,345	1,473	4,003	4,775	6,023	6,926	6,129	3,513	1,053	36,881
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	160	957	1,949	1,684	2,033	4,997	6,226	5,528	5,882	6,761	3,962	837	40,976
20 歯科の疾患	567	5,809	14,870	15,319	20,112	32,990	40,728	33,243	38,686	38,840	18,648	3,947	263,759
合計	2,054	20,193	44,051	48,164	68,965	128,233	184,544	175,399	227,123	246,522	119,956	28,189	1,293,393

（図-50）年齢階級別疾病分類 入院外：組合員



③入院：家族

平成27年9月診療分医療費総額(歯科の疾患を除く。)における家族の医科入院の年齢階級別疾病分類をみると、**新生物(149,145千円)**が最も多く、次いで**循環器系の疾患(101,100千円)**、**消化器系の疾患(86,071千円)**となっている。

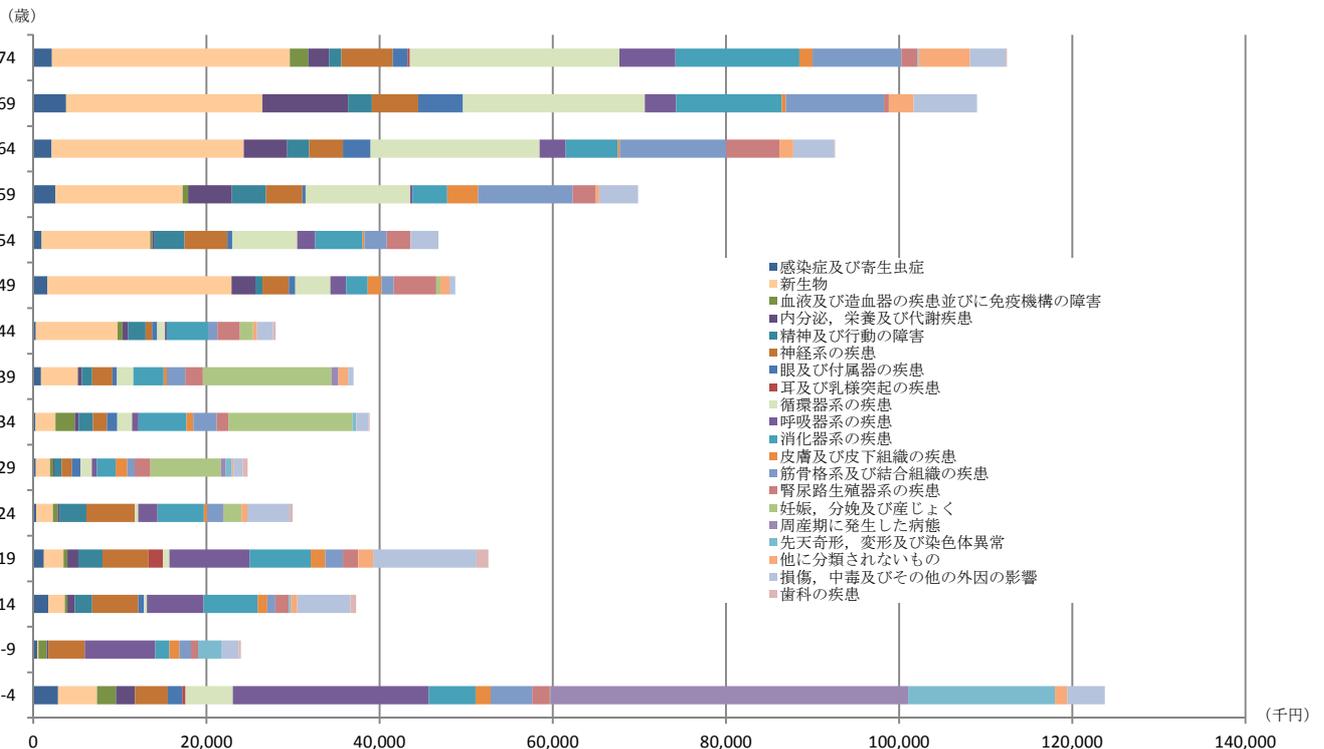
なお、年齢階級別医療費をみると、**0歳から4歳(123,749千円)**が最も多く、次いで**70歳から74歳(112,468千円)**、**65歳から69歳(108,989千円)**となっている。

(表-30) 年齢階級別疾病分類 入院：家族

(千円)

疾病分類	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
1 感染症及び寄生虫症	2,851	465	1,770	1,250	351	308	251	887	312	1,650	967	2,579	2,139	3,810	2,166	21,756
2 新生物	4,530	141	1,893	2,249	1,932	1,648	2,334	4,248	9,424	21,263	12,521	14,674	22,165	22,663	27,460	149,145
3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,166	964	294	460	544	352	2,235	25	553	0	259	622	0	0	2,108	10,582
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	2,199	169	857	1,252	200	125	410	454	668	2,747	269	5,079	5,027	9,872	2,436	31,764
5 精神及び行動の障害	0	0	1,991	2,773	3,105	841	1,661	1,212	2,018	802	3,461	3,925	2,528	2,772	1,419	28,508
6 神経系の疾患	3,798	4,209	5,310	5,325	5,604	1,204	1,630	2,309	734	3,054	4,942	4,206	3,910	5,339	5,957	57,531
7 眼及び付属器の疾患	1,686	0	676	0	0	980	1,187	540	613	763	550	382	3,182	5,189	1,709	17,457
8 耳及び乳様突起の疾患	369	0	0	1,675	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	235	2,279
9 循環器系の疾患	5,447	0	339	732	394	1,329	1,708	1,910	883	4,034	7,520	12,073	19,528	20,993	24,210	101,100
10 呼吸器系の疾患	22,646	8,145	6,533	9,275	2,239	573	744	0	238	1,831	2,075	262	2,998	3,608	6,483	67,650
11 消化器系の疾患	5,381	1,626	6,263	7,057	5,353	2,162	5,551	3,461	4,739	2,481	5,480	4,018	6,035	12,173	14,291	86,071
12 皮膚及び皮下組織の疾患	1,743	1,178	1,108	1,675	341	1,333	764	376	0	1,585	224	3,557	221	502	1,547	16,154
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	4,803	1,333	923	2,048	1,867	851	2,709	2,135	1,087	1,446	2,570	10,941	12,296	11,322	10,234	66,565
14 泌尿路生殖器系の疾患	2,039	792	1,580	1,755	78	1,838	1,359	2,035	2,618	4,900	2,699	2,658	6,142	583	1,858	32,934
15 妊娠、分娩及び産じょく	34	0	0	42	2,040	8,128	14,323	14,827	1,523	486	0	0	0	0	0	41,403
16 周産期に発生した病態	41,344	0	0	0	0	551	0	827	0	0	0	0	0	0	0	42,722
17 先天奇形、変形及び染色体異常	16,941	2,759	260	0	0	712	424	0	0	0	0	0	0	0	148	21,244
18 他に分類されないもの	1,420	0	698	1,690	669	179	23	1,129	430	1,044	40	373	1,608	2,855	5,914	18,072
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	4,352	1,953	6,110	11,923	4,891	1,091	1,438	634	1,857	663	3,248	4,519	4,752	7,308	4,140	58,879
20 歯科の疾患	0	262	703	1,387	347	558	118	0	285	0	0	0	80	0	153	3,893
合計	123,749	23,996	37,308	52,568	29,955	24,763	38,869	37,009	27,982	48,749	46,825	69,868	92,611	108,989	112,468	875,709

(図-51) 年齢階級別疾病分類 入院：家族



④入院外：家族

平成 27 年 9 月診療分医療費総額（歯科の疾患を除く。）における家族の医科入院外の年齢階級別疾病分類をみると、呼吸器系の疾患（221,936 千円）が最も多く、次いで内分泌、栄養及び代謝疾患（115,613 千円）、消化器系の疾患（111,040 千円）となっている。

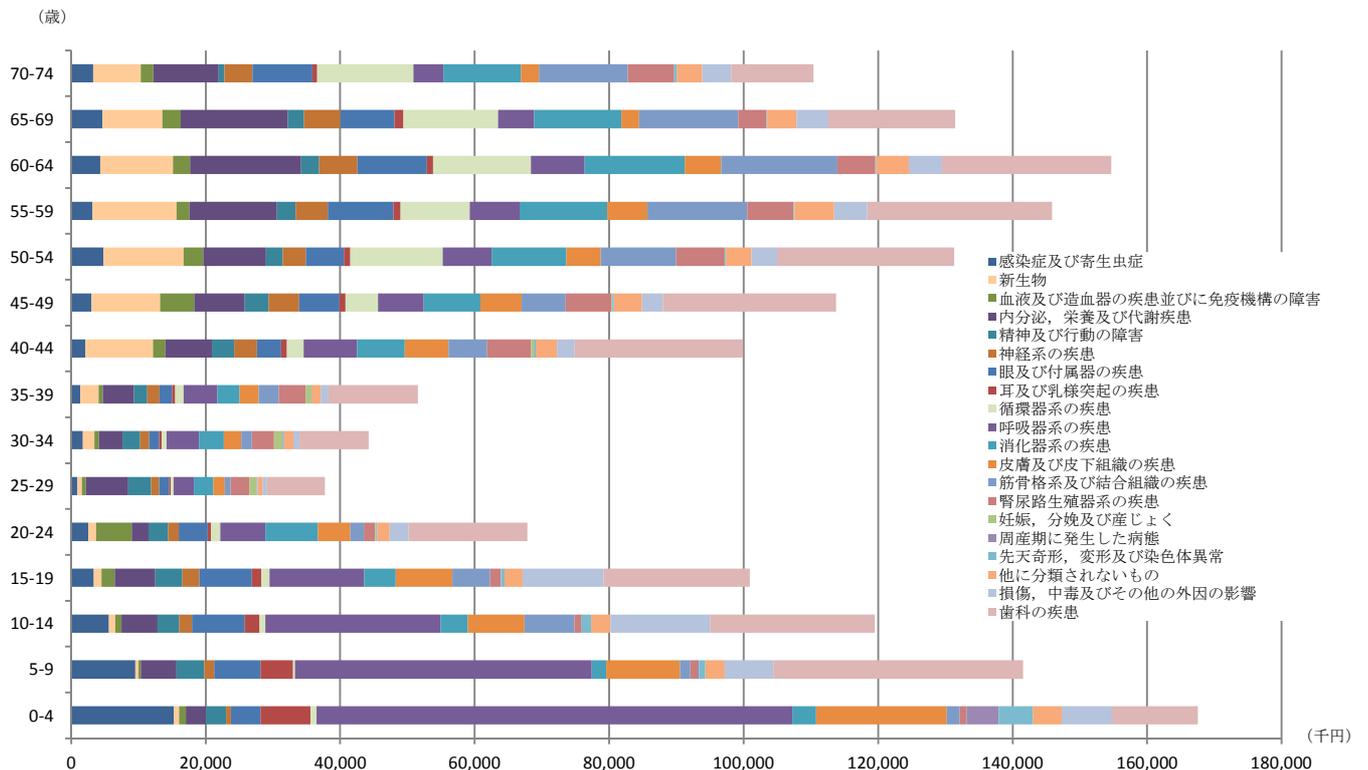
なお、年齢階級別医療費をみると、0 歳から 4 歳（167,536 千円）が最も多く、次いで 60 歳から 64 歳（154,674 千円）、55 歳から 59 歳（145,864 千円）となっている。

(表-31) 年齢階級別疾病分類 入院外：家族

(千円)

疾病分類	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
1 感染症及び寄生虫症	15,288	9,538	5,600	3,371	2,561	936	1,749	1,347	2,101	3,026	4,779	3,183	4,325	4,661	3,267	65,732
2 新生物	744	465	943	1,135	1,146	637	1,727	2,746	10,045	10,204	11,949	12,455	10,805	8,904	7,060	80,965
3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,027	354	925	1,944	5,303	599	641	628	1,840	5,072	2,903	1,918	2,558	2,738	1,898	30,348
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	2,985	5,324	5,346	6,045	2,500	6,311	3,495	4,611	6,951	7,499	9,344	13,048	16,514	15,936	9,704	115,613
5 精神及び行動の障害	3,007	4,119	3,245	4,004	2,920	3,378	2,658	1,966	3,311	3,533	2,501	2,761	2,669	2,380	887	43,339
6 神経系の疾患	699	1,451	1,900	2,579	1,568	1,227	1,340	1,804	3,368	4,585	3,434	4,804	5,681	5,394	4,157	43,991
7 眼及び付属器の疾患	4,394	6,901	7,867	7,793	4,313	1,491	1,482	1,902	3,618	5,941	5,639	9,732	10,345	8,047	8,877	88,342
8 耳及び乳様突起の疾患	7,446	4,830	2,175	1,363	495	241	362	450	848	934	944	1,070	899	1,328	732	24,117
9 循環器系の疾患	892	311	878	1,274	1,342	424	710	1,242	2,482	4,849	13,746	10,291	14,583	14,086	14,303	81,413
10 呼吸器系の疾患	70,753	44,140	26,057	14,073	6,728	3,010	4,850	5,042	7,945	6,802	7,309	7,420	7,986	5,378	4,443	221,936
11 消化器系の疾患	3,556	2,136	4,049	4,680	7,777	2,854	3,687	3,325	7,086	8,410	11,068	13,030	14,869	12,967	11,546	111,040
12 皮膚及び皮下組織の疾患	19,438	10,971	8,426	8,415	4,861	1,712	2,585	2,818	6,534	6,115	5,156	5,989	5,405	2,649	2,682	93,756
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,919	1,509	7,418	5,628	2,012	888	1,589	3,025	5,711	6,571	11,184	14,817	17,315	14,725	13,222	107,533
14 泌尿路生殖器系の疾患	949	1,116	1,039	1,579	1,659	2,828	3,314	3,930	6,527	6,842	7,246	6,862	5,633	4,196	6,885	60,605
15 妊娠、分娩及び産じょく	16	3	8	36	192	1,001	1,274	905	466	89	3	31	0	0	0	4,024
16 周産期に発生した病態	4,813	202	9	0	11	50	115	56	1	0	0	0	0	0	0	5,257
17 先天奇形、変形及び染色体異常	5,055	939	1,411	532	159	118	99	18	237	230	156	150	145	122	377	9,748
18 他に分類されないもの	4,312	2,886	2,891	2,658	1,796	800	1,347	1,284	3,161	4,191	3,785	5,899	4,813	4,331	3,787	47,941
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,486	7,211	14,855	12,095	2,843	630	913	1,177	2,629	3,089	3,818	4,903	4,924	4,747	4,294	75,614
20 歯科の疾患	12,757	37,153	24,435	21,702	17,665	8,593	10,313	13,280	25,071	25,766	26,342	27,501	25,205	18,879	12,284	306,946
合 計	167,536	141,559	119,477	100,906	67,851	37,728	44,250	51,556	99,932	113,748	131,306	145,864	154,674	131,468	110,405	1,618,260

(図-52) 年齢階級別疾病分類 入院外：家族



(2) 前期高齢者に係る疾病分類比較分析

平成 26 年度における前期高齢者の疾病分類別 1 人当たり医療費を組合健保と比較すると、医科入院は、全体的に全国土木が高くなっているが、差が最も大きい新生物では、全国土木 (33,848 円) が組合健保 (39,902 円) より 6,054 円低くなっている。医科入院外も、全体的に全国土木が高くなっており、差が最も大きい消化器系の疾患では、全国土木 (21,544 円) が組合健保 (9,006 円) より 12,538 円高くなっている。

(表-32) 前期高齢者に係る疾病分類別 1 人当たり医療費 (平成 26 年度)

(円)

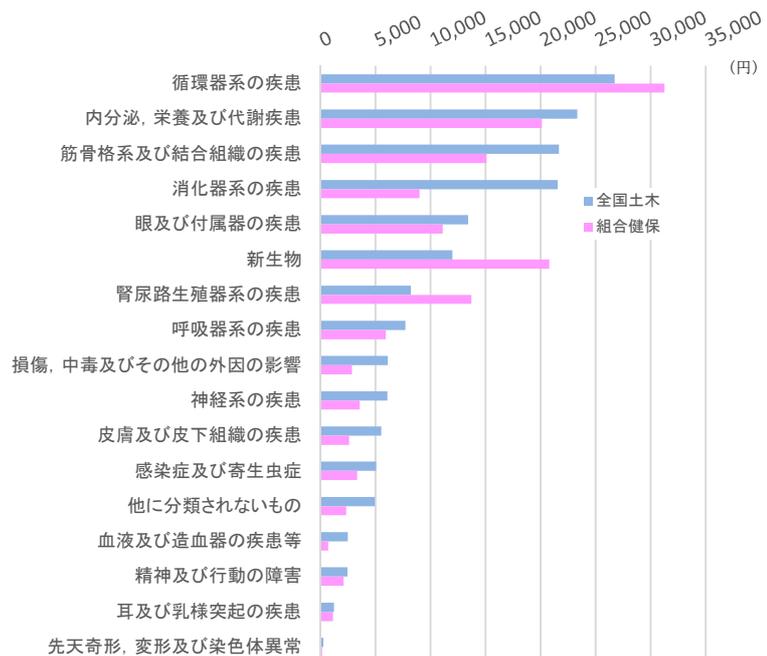
医科入院				医科入院外			
	全国土木	組合健保	差		全国土木	組合健保	差
総 数	152,950	137,762	15,188	総 数	168,837	145,968	22,869
循環器系の疾患	33,924	36,170	△ 2,246	循環器系の疾患	26,727	31,249	△ 4,522
新生物	33,848	39,902	△ 6,054	内分泌、栄養及び代謝疾患	23,316	20,126	3,190
筋骨格系及び結合組織の疾患	12,985	11,492	1,493	筋骨格系及び結合組織の疾患	21,662	15,096	6,566
損傷、中毒及びその他の外因の影響	12,618	9,124	3,494	消化器系の疾患	21,544	9,006	12,538
消化器系の疾患	10,248	9,262	986	眼及び付属器の疾患	13,423	11,112	2,311
内分泌、栄養及び代謝疾患	7,938	2,931	5,007	新生物	11,987	20,780	△ 8,793
呼吸器系の疾患	6,791	4,794	1,997	腎尿路生殖器系の疾患	8,222	13,707	△ 5,485
神経系の疾患	6,776	5,060	1,716	呼吸器系の疾患	7,733	5,934	1,799
血液及び造血器の疾患等	5,950	1,177	4,773	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,112	2,883	3,229
感染症及び寄生虫症	5,170	2,351	2,819	神経系の疾患	6,095	3,592	2,503
腎尿路生殖器系の疾患	4,298	4,743	△ 445	皮膚及び皮下組織の疾患	5,538	2,626	2,912
精神及び行動の障害	3,334	4,563	△ 1,229	感染症及び寄生虫症	5,065	3,344	1,721
他に分類されないもの	3,059	732	2,327	他に分類されないもの	4,947	2,361	2,586
眼及び付属器の疾患	2,891	4,060	△ 1,169	血液及び造血器の疾患等	2,499	705	1,794
皮膚及び皮下組織の疾患	2,355	613	1,742	精神及び行動の障害	2,465	2,132	333
耳及び乳様突起の疾患	765	586	179	耳及び乳様突起の疾患	1,233	1,157	76
先天奇形、変形及び染色体異常	0	194	△ 194	先天奇形、変形及び染色体異常	270	154	116

出典：厚生労働省「医療給付実態調査」

(図-53) 前期高齢者に係る疾病分類別 1 人当たり医療費

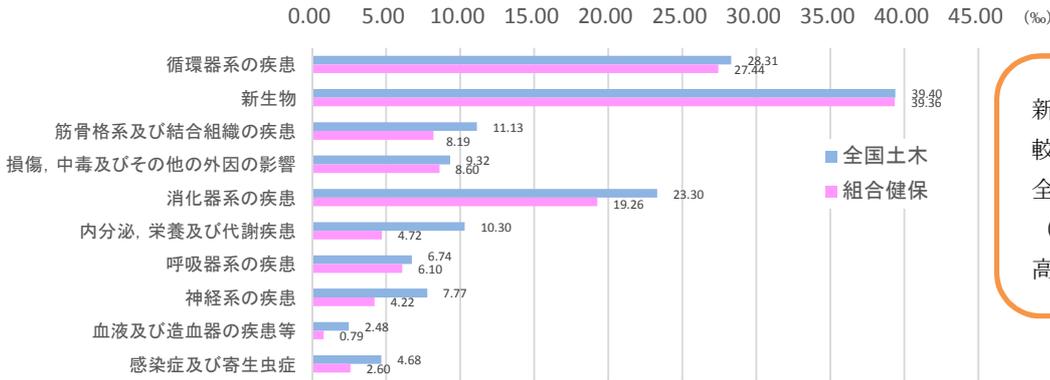
【医科入院】

【医科入院外】



(図-54) 前期高齢者に係る疾病分類別医療費新三要素分析 (入院)

【新規入院発生率】



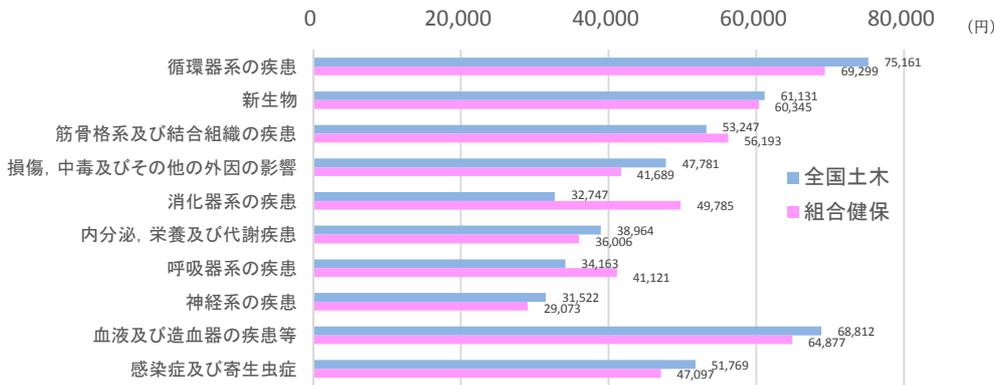
新規入院発生率を組合健保と比較すると、最も高い新生物では、全国土木 (39.40%) が組合健保 (39.36%) より 0.04 ポイント高くなっている。

【平均在院日数】



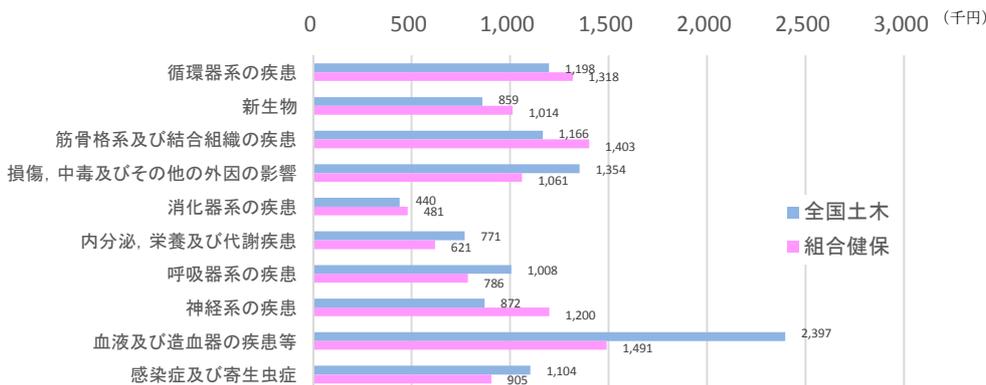
平均在院日数を組合健保と比較すると、最も高い血液及び造血器の疾患等では、全国土木 (35日) が組合健保 (23日) より 12日高くなっており、神経系の疾患では、組合健保 (41日) が全国土木 (28日) より 13日高くなっている。

【1日当たり医療費】



1日当たり医療費を組合健保と比較すると、最も高い循環器系の疾患では全国土木 (75,161円) が組合健保 (69,299円) より 5,862円高くなっている。

【1入院当たり医療費】



1入院当たり医療費を組合健保と比較すると、最も高い血液及び造血器の疾患等では、全国土木 (2,397千円) が組合健保 (1,491千円) より 906千円高くなっている。